

私たちの、
家づくり。

For Vintage Life.



山形店

〒990-0810

山形県山形市馬見ヶ崎2-7-40

TEL : 023-612-0003 / FAX : 023-681-4604



天童店

〒994-0049

山形県天童市南町1丁目4-33

ショッピングセンターららパーク天童内

TEL : 023-651-0354 / FAX : 023-651-0454



庄内店

〒997-1316

山形県東田川郡三川町大字猪子字大堰端300

ル・パークみかわショッピングスクエア地内

TEL : 0235-64-8103 / FAX : 0235-64-8113

確かな性能が快適で安心をお届けできる。
後悔させない家づくりを目指して。

未来のしあわせが見える
フィアスホーム。

建てる時と、住みはじめてからでこんなに違う！
実際に家を建てた人に聞いてみました!!

家づくりで重要だと思うことは？

新築する時
に重要だったこと

1位	間取り
2位	耐震性
3位	耐久性
4位	外観・内観・デザイン
5位	収納

⋮

圏外 高気密・高断熱性

新築から5年以上
経った今重要だと思うこと

1位	高気密・高断熱性
2位	収納
3位	耐震性
4位	耐久性
5位	間取り

●調査方法：当社実施のweb アンケート方式(インターネット調査)
●調査対象：20歳～60歳の住宅購入者
●調査期間：2015年5月21日～23日 ●有効回答数：221

高気密・高断熱なら実現できる！
快適な室温ときれいな空気に包まれた
上質で健康な住み心地。



Long Life
Ecology

いつまでも、やさしく

Long Life
Wellness

いつまでも、健康

Long Life
Safety

いつまでも、安全

Long Life
Cycle

いつまでも、かしこく

Long Life
Partner

いつまでも、理想の家

Long Life
Design

いつまでも、暮らしやすく

いつまでも、
やさしく。

Long Life Ecology.



山形店

〒990-0810

山形県山形市馬見ヶ崎2-7-40

TEL : 023-612-0003 / FAX : 023-681-4604



天童店

〒994-0049

山形県天童市南町1丁目4-33

ショッピングセンターららパーク天童内

TEL : 023-651-0354 / FAX : 023-651-0454



庄内店

〒997-1316

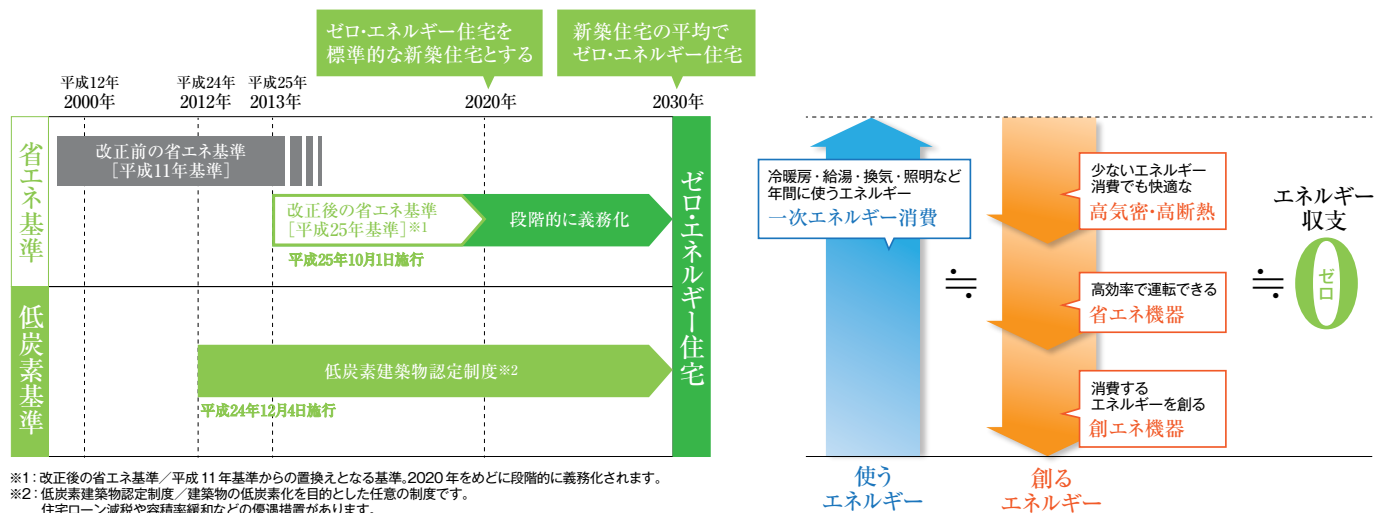
山形県東田川郡三川町大字猪子字大堰端300

ル・パークみかわショッピングスクエア地内

TEL : 0235-64-8103 / FAX : 0235-64-8113

低炭素社会にむけた住宅政策が本格スタート エネルギー収支ゼロへ

政府では、2020年までに標準的な新築住宅でゼロ・エネルギー化を推進していくと発表がありました。これは、住まいから出る一次エネルギー消費量を概ねゼロとする「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）」を標準的な新築住宅とすることです。さらに将来はライフサイクルトータルのCO₂収支をマイナスにするLCCM住宅の促進が図られる見通しです。

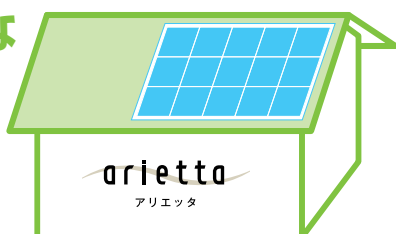


フィアスホームは、経済産業省が定める「ZEHロードマップ」に基づき、ZEH普及目標を2020年度までに50%以上とする事業目標を掲げ、環境共創イニシアチブ（SII）の登録を受けた「ZEHビルダー」です。

より少ないエネルギーでより快適な暮らしへ、 フィアスホームは低燃費なZEH

一般的なZEH住宅は太陽光発電システムや高効率な省エネルギー機器を中心にゼロエネルギーを追求するアクティブ設計。これに対して、フィアスホームの低燃費なZEH住宅は、家そのものの性能を北海道基準の断熱性能まで高めて、さらに自然の光や熱、風を利用するパッシブ設計を取り入れて、より少ないエネルギーで快適な暮らしを追求するゼロエネルギーを実現。

低燃費なZEH (パッシブ設計)



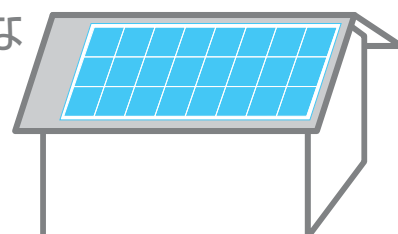
超省エネルギー
断熱性能

パッシブ設計
自然の光・熱・風
で省エネ

機器ミニマム
太陽光発電
システムなど

家そのものの性能と設計で超省エネルギー
創エネルギー機器のミニマム化でゼロエネルギー
(機器の投資コスト低減)

一般的なZEH (アクティブ設計)



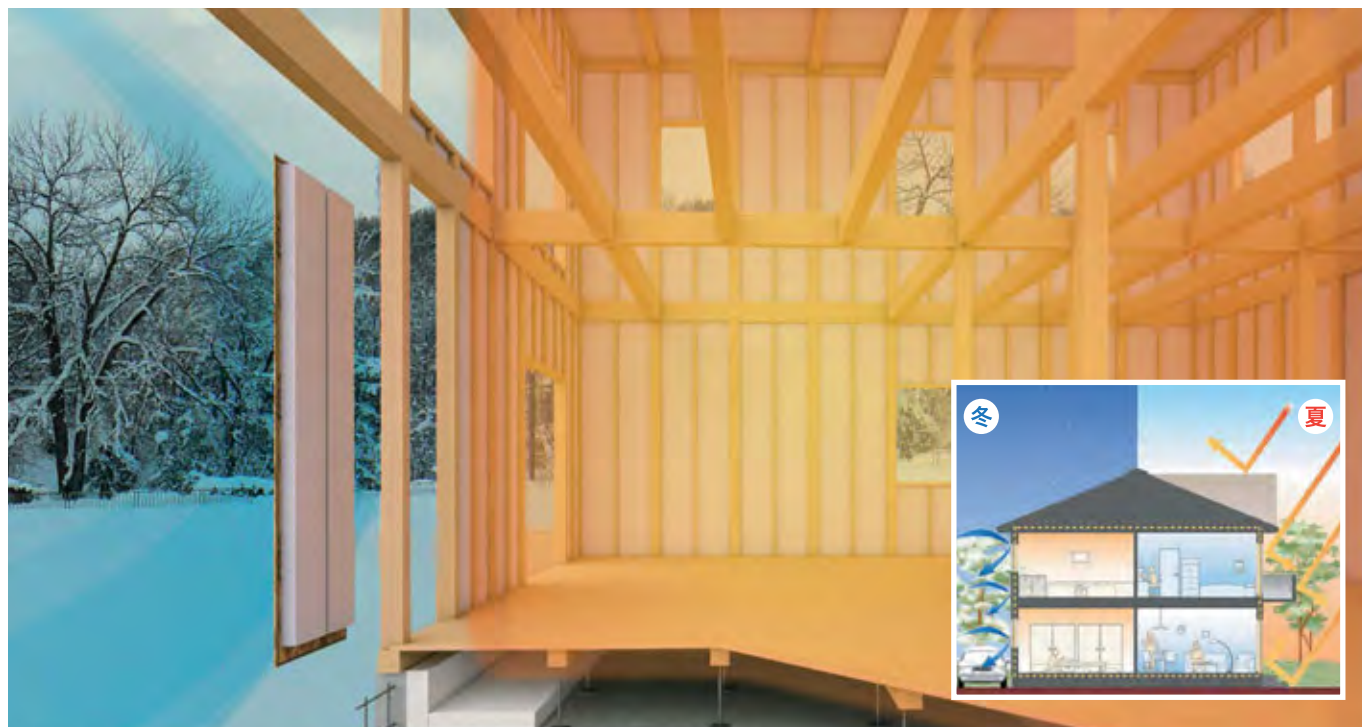
省エネルギー
断熱性能

パッシブ設計
自然の光・熱・風
で省エネ

アクティブ設計
太陽光発電
システムなど

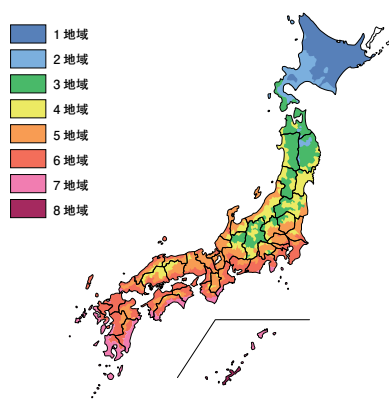
一般レベルの省エネルギー
創エネルギー機器によるゼロエネルギー
(機器の投資コスト増大)

少ないエネルギー消費でも快適な高気密・高断熱住宅



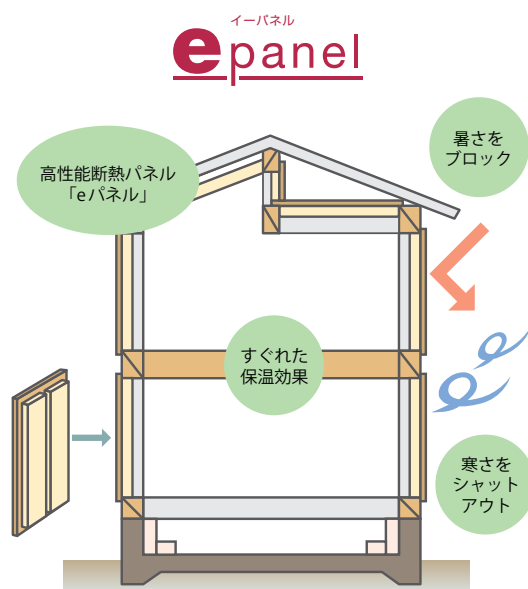
最も厳しい北海道基準をクリアする最高水準の高断熱

フィアスホームオリジナルの高性能パネル「eパネル」。樹脂系の断熱材と構造用パネルを一体化させた「eパネル」で建物を包み込むことで「住まいの基本性能」を大きく高めます。

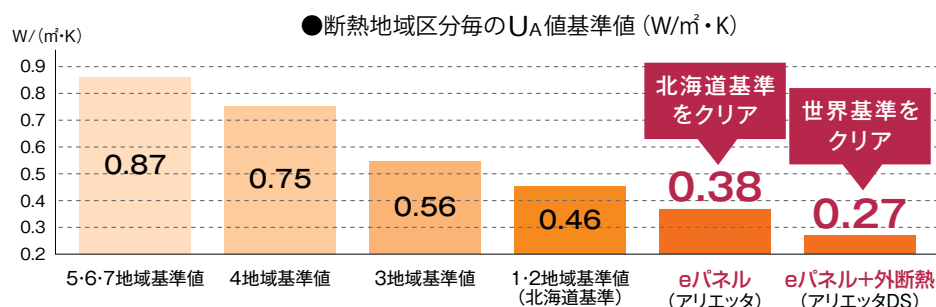


省エネルギー基準（平成28年基準）

省エネルギー基準（平成28年基準）とは、住宅の省エネルギー性能を計る基準として平成28年に国が定めた基準です。全国の気候条件に応じて8つの断熱性能に区分されています。



フィアスホームは北海道の断熱基準を超える高い断熱性。さらにダブル断熱（eパネル＋外断熱）とすることで、環境先進国であるドイツやノルウェーなどの国々の断熱基準を超える性能となります。



北海道の厳しい気候の中でも快適に暮らせる性能

北海道基準を超える断熱性能を発揮します

e panel

U_A値 0.38 W/m²・K 以下
(アリエッタ S37)

■ U_A値（外皮平均熱貫流率）とは

外皮平均熱貫流率とは外皮面積1㎡あたりにおいて、住まいの内側から外へ逃げる熱量を表した数値。この数値が小さいほど断熱性に優れています。平成24年低炭素建築物の認定制度開始に伴い制定された新しい断熱性能の指標です。

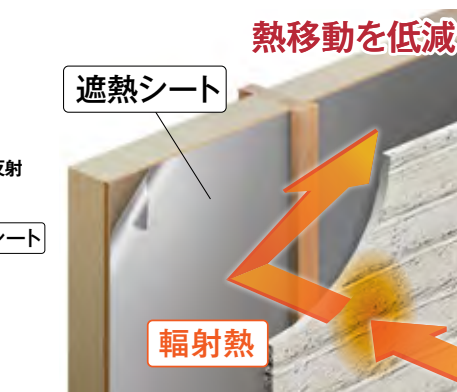
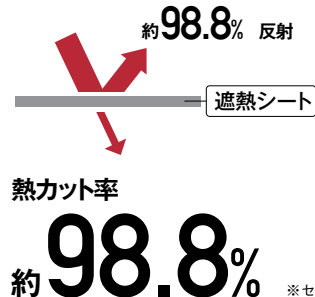


断熱・遮熱により冬暖かく、夏涼しい快適な環境を実現



遮熱シート

外からの輻射熱（赤外線）をカットする



※セーレン株式会社における試験結果

施工性の高いeパネル

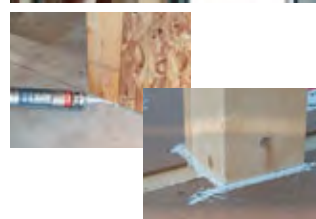
性能の高い断熱材であっても、隙間なく壁内に施工されなければ十分な断熱性能は発揮できません。フィアスホームでは、工場で生産されたパネルを柱や梁の間にはめ込んでいくため、現場施工によるばらつきが抑えられ、優れた断熱・気密性能が確保できます。



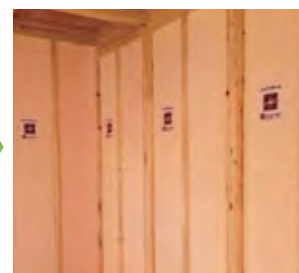
●工場生産の高品質パネル



●現場加工が少なく施工精度が極めて高い



●サッシ周りやパネルを切り欠いた部分には断熱・気密補修を行います。

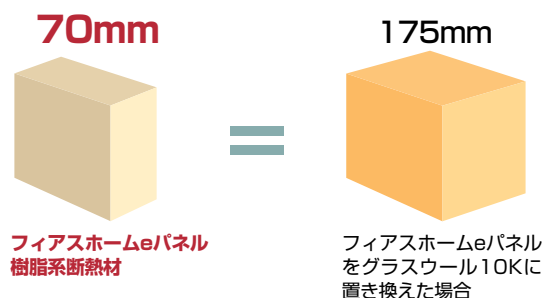


●断熱材で建物を隙間なくすっぽり覆う

eパネルに使用されている高性能断熱材

優れた断熱性能

「eパネル」は厚さ**70mm**の樹脂系断熱材を使用しています。これは一般住宅で使用する「グラスウール10K」に換算すると**175mm**の厚さに相当します。つまり、一般住宅の40mmの「グラスウール10K」と比べ約**4.3倍**もの断熱性能を持つこととなります。

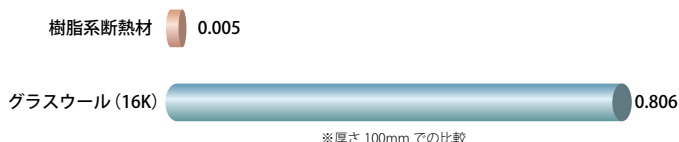


優れた耐水性能

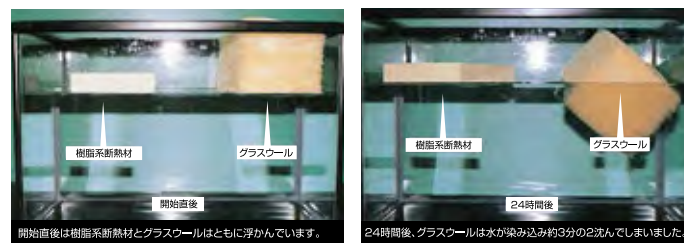
「eパネル」に使用されている樹脂系断熱材は、一般的なグラスウールの約160倍の耐透湿性能を持っています。水分を通しにくいので、壁内結露を起こしにくい壁構造を作ります。

●断熱材の耐水性能の比較 透湿係数 ($\text{g}/\text{m}^2 \cdot \text{h} \cdot \text{mmHg}$)

透湿係数は湿気の通しやすさを表すもので、数値が小さいほど湿気を通しにくいことを示しています。



●断熱材の耐水性試験



更なる断熱性能へ 世界基準の断熱性能を実現します

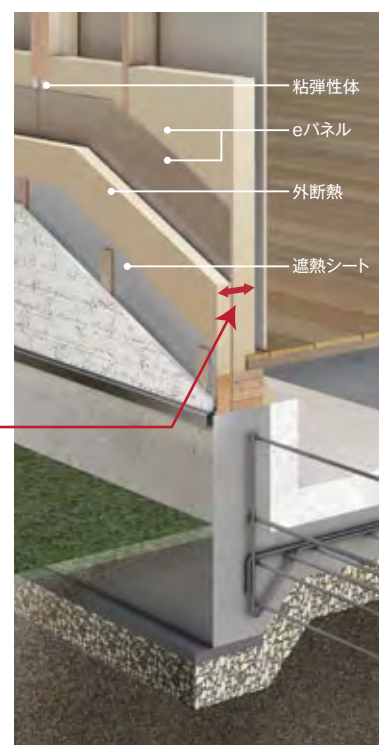


ダブル断熱はアリエッタDSの標準仕様となります。

U_A 値 **0.27** $\text{W}/\text{m}^2 \cdot \text{K}$
(アリエッタDS用 プランADS-5001)

アリエッタの
1.5倍以上の厚さの
ダブル断熱
(eパネル+外断熱)

世界最高レベルの断熱性能の
断熱材を壁の内側と外側に
ダブルで採用



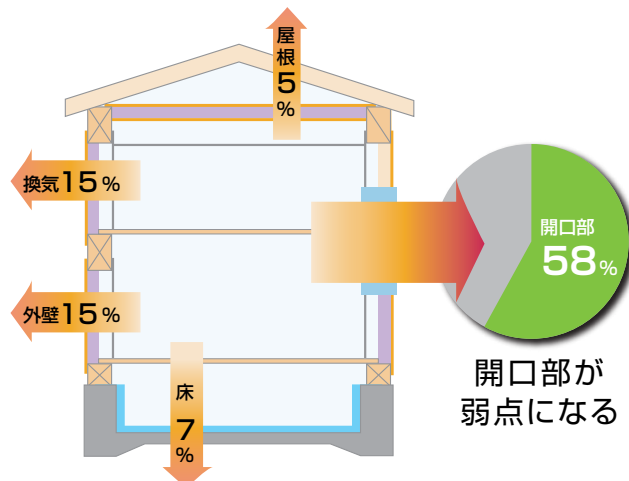
大空間を高気密・高断熱で包み込む



性能をさらに高める開口部への配慮

開口部は、断熱性能上の弱点になりやすい部位。窓や玄関ドアなどの開口部には気密・断熱性に優れた部材を使用し、住居内からの熱の逃げを最小限に抑えます。

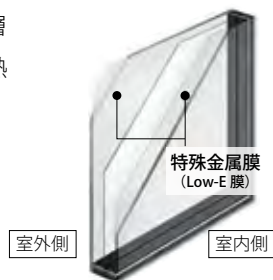
●一般的な住宅における各部から熱の逃げる割合(冬)



出典：(一社)日本建材・住宅設備産業協会省エネルギー建材普及促進センター
「省エネ建材で、快適な家、健康的な家」より

普通複層ガラスに比べ、約4倍の断熱性能を持つ、トリプルガラス

室内外の両面にLow-Eガラスを採用。中空層にはアルゴンガスを封入することで高い断熱性を実現するトリプルガラスを採用。



■普通複層ガラスに対して熱の逃げる割合



気密性を高めて熱損失を防止

フィアスホームは、一般的な『気密住宅』のC値(相当隙間面積) $5.0 \text{ cm}^2/\text{m}^2$ 以下を遥かに上回る $1.0 \text{ cm}^2/\text{m}^2$ 以下を自社基準と定め、「eパネル」を使ったパネル工法住宅の全棟で気密測定を実施し、確かな品質と性能を確保しています。

●気密性を高めることのメリット

1 隙間からの冷気の流入を抑えるため、わずかなエネルギー消費で家中の温度差を少なくできる。

全棟で気密測定を実施



気密測定

2 壁内への冷気・水蒸気の流入を抑え、結露の発生を抑制。その結果、ぜんそくなどの健康被害の原因となるカビ・ダニの発生を抑えられる。



3 家中の温度差が少なくなることにより、ヒートショックなどの身体への負荷、ストレスの減少。

C値 0.43 cm^2/m^2
※2017年度平均値 (実測値)

●C値(相当隙間面積)とは

C値とは床面積 1 m^2 あたりの住まいの隙間を示します。この数値が小さいほど隙間が小さく、気密性に優れています。

性能の見える化

フィアスホームは省エネ性能の「見える化」に取り組んでいます。設計段階での省エネ効果を、年間光熱費(電気・ガス)・一次エネルギー削減量(ZEH適合判定)に置き換えて提案する「eレポート」。そして、施工した建物の気密・断熱・燃費性能を明記した「性能報告書」をご呈示。設計と施工、それぞれの段階において性能を追求します。

※eレポートのご提出はお客様の要望のあった場合(任意)です。



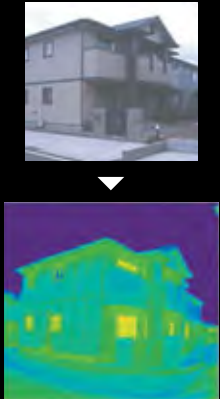
目で見える高気密・高断熱

家全体を「eパネル」で包み込んだフィアスホームの建物をサーモグラフィーを使って検証します。色の違いは、温度差が生じていることを示します。外観画像では暖気の流出が赤い色で現れ、内観画像では室内への冷気の侵入は青色で示されます。

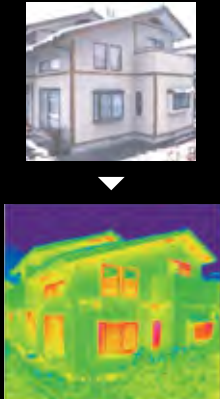
外部

画面の赤みが強いほど逃げている熱量が多いことを示しています。一般工法住宅では全体的に赤っぽく、特に窓部分から多くの熱が逃げていることが分かります。一方、フィアスホームでは、窓部分が若干黄色がっていますが全体的に青く、建物から逃げる熱が少ないことが一目でわかります。

■フィアスホーム



■一般工法住宅



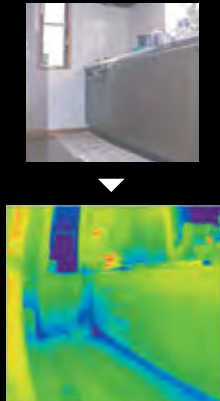
キッチン

一般工法住宅では画面下部が青くなっており、足元の温度が他に比べて低いことがわかります。キッチンに立っていると、足元だけ寒く感じる人が多いのもこのためです。これに比べ、フィアスホームでは画面全体がオレンジ色で、足元も暖かいことがわかります。

■フィアスホーム



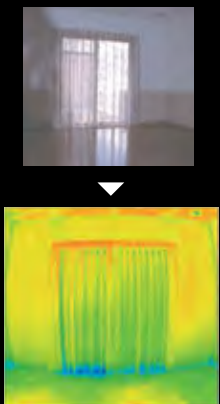
■一般工法住宅



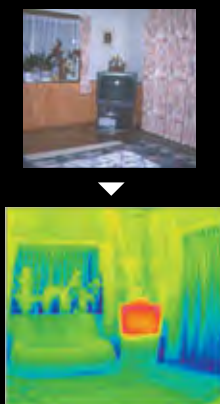
リビング

一般工法住宅では窓の下部が最も温度が低く、外から冷気が侵入している様子がわかります。また、それによって窓付近の床もかなり冷やされていることがわかります。一方フィアスホームは窓の下部に少し青みがっていますが、部屋全体的に黄緑色で暖かい状態であることがわかります。

■フィアスホーム



■一般工法住宅

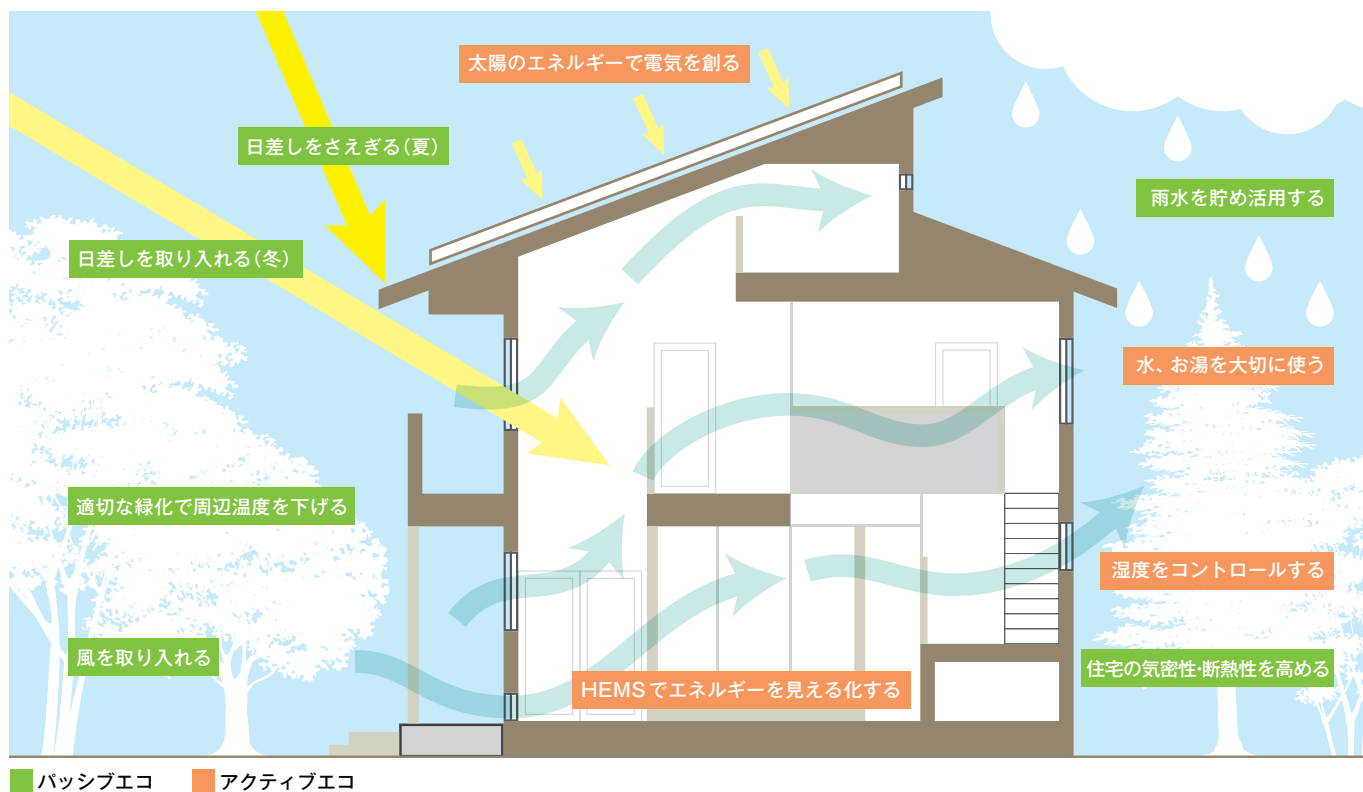


測定条件

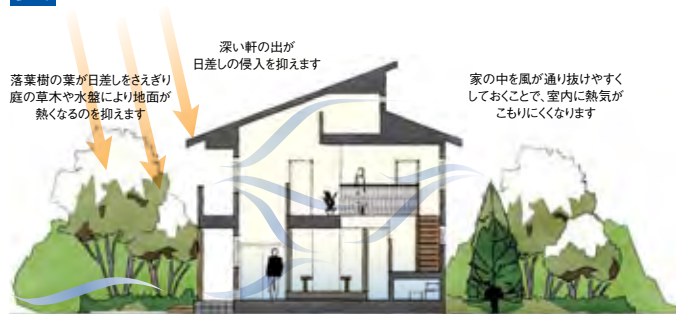
	所在地	測定日時	外気温度	延べ床面積	断熱仕様	建築時期
フィアスホーム	福島県須賀川市	2001年3月2日 19:30~00:00	-2.2~1.3℃	144㎡	壁 断熱材一体型パネル 窓 複層ガラスサッシ	1997年
一般工法住宅	福島県郡山市	2001年3月2日 19:30~00:00	-2.2~1.3℃	147.4㎡	壁 グラスウール(10K)50mm 窓 単層ガラスサッシ	1997年

自然の恵みを活かし、少ないエネルギーで快適に生活するライフスタイル

パッシブデザインとは、太陽の光や熱、風といった自然の恵みを上手に採り入れることで、エアコンなど機器をなるべく使わず快適に暮らすことを目指した設計。もちろん、太陽光発電システムや冷暖房機器を暮らしから切り離すことはできませんが、フィアスホームは光や熱、風をコントロールするパッシブ設計をベースに、さらに快適な暮らしを実現いたします。



夏 パッシブデザインで涼しく



太陽の位置が高い夏には、厳しい日差しを「深い軒の出」や「シェード」等を使ってブロック。また、南面の庭に夏に葉をつける落葉樹を植え、庭には芝生や水盤などを使うことで、日差しや熱気の侵入を抑えます。



「深い軒の出」で夏の日差しをブロック スタイルシェード

冬 パッシブデザインで暖かく



家の南面に従来のサッシよりもひとまわり大きなサッシを配することで、太陽が低い冬は、室内に日差しをたくさん取り込みます。また、南面の庭には落葉樹を植えることで、冬には葉が落ちて暖かい日差しを遮ることはありません。

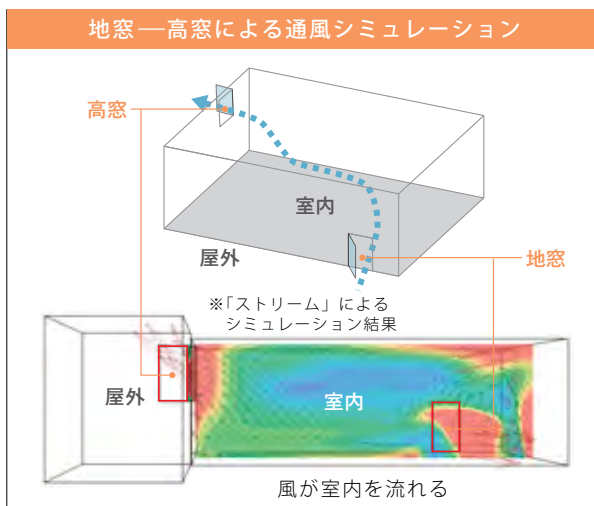


冬の日差しをたくさん取り込む大きなサッシ

住宅内外の温度差を利用して空気の流れをつくる「温度差換気」。

住宅内外の空気の温度差を利用し、風がないときでも空気の流れをつくります。夜、個室のドアを閉めているときでも、部屋ごとに風が通るようにすることで、冷房の使用をセーブし家計を助けます。また、「地窓」と「高窓」を組み合わせることで、通風量は同じでも窓の高低差によって風が流れ、快適さを感じる「地窓効果」を活用。部屋全体を風が通り抜けるようにしています。

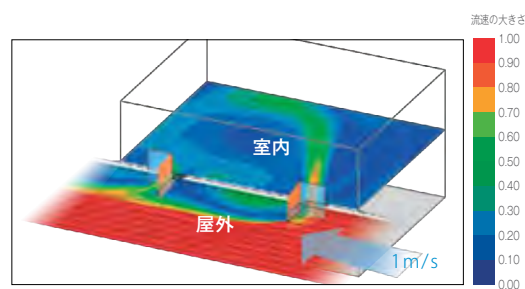
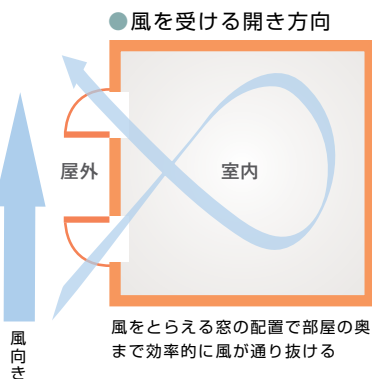
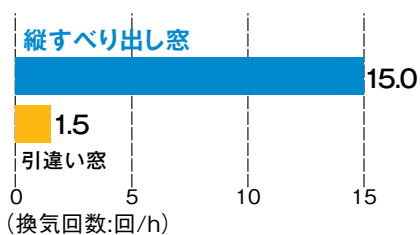
立体的な風の流れを創出



風をとらえるウィンドキャッチ

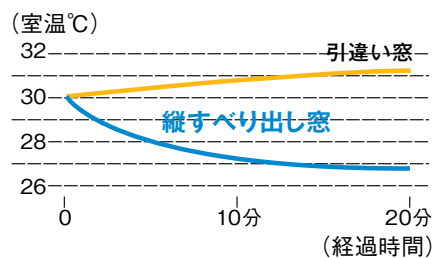
約10倍の通風量

●通風量の比較【換気回数(回/h)】



通風開始20分後には
約4.4℃の温度差

●室温の推移

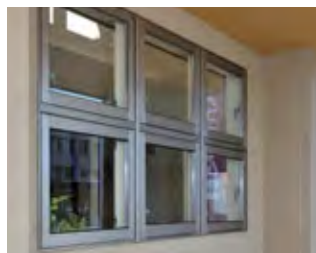


フル3Dウィンドウで効果的に風を取り込む。

屋外の風を効果的に取り込めるフル3Dウィンドウ。すべり出し窓の組み合わせにより、自然の風を有効に取り込みやすくなります。



すべり出し窓を開けた状態



すべり出し窓を閉めた状態

※サッシの種類により設定ができない場合があります。



高効率の省エネルギー機器

エコキュート 高効率電気給湯器

大気中の熱を取り込んでお湯を沸かす電気給湯器。大気熱を使用することで電気エネルギーの約3倍の熱エネルギーを生み出します。

370リットル フルオート 追いだし



ヒートポンプユニット



貯湯ユニット

●大気の熱を利用して少ない電気使用量でお湯を沸かします。
大気熱(=再生可能エネルギー)を取り込んで有効利用することで、使用する電気エネルギーの約3倍の熱エネルギーを生む、高効率な給湯器です。



空気熱を利用してお湯を沸かすから、使う電気が低減できます。

エコジョーズ

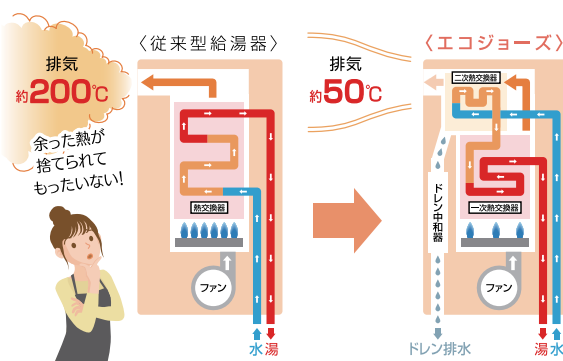
少ないガス量で、効率よくお湯を沸かせる省エネ性の高い給湯器です。



給湯器(24号オートタイプ)



浴室リモコン



熱効率 95%を達成

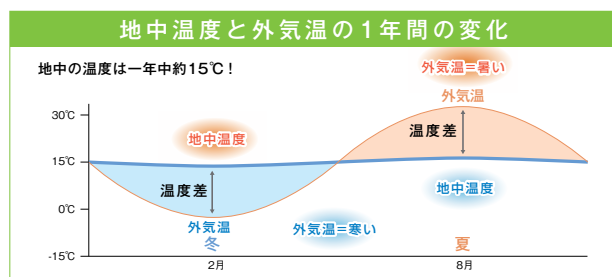
排熱の有効利用で、かきこく省エネ!
今まで使わずに捨てられていた排気熱を有効に利用して、水を温めます。そのため従来よりも少ないガス消費量で、お湯が沸かせます。

再生可能エネルギーを活用する地中熱利用システム

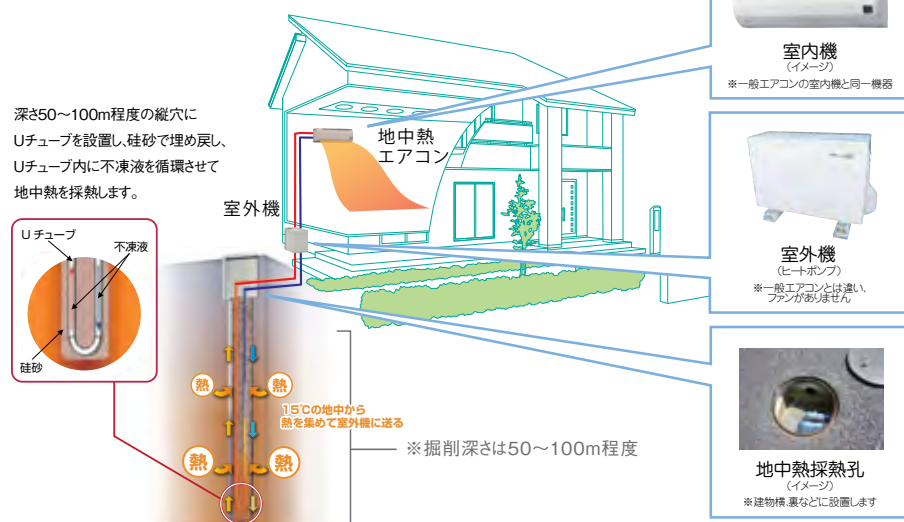
地中の温度は、外気温に対して温度変化が極めて少なく、一年を通して約15℃を保っています。地中熱利用システムは、「夏は冷たく、冬は暖かい」地中熱を利用することで、一般のエアコンより少ないエネルギーで冷暖房が行えます。

- 冷暖房費が一般エアコンの約1/3※
- 地中熱は、環境に優しい自然エネルギー
- 冬も夏も高効率運転

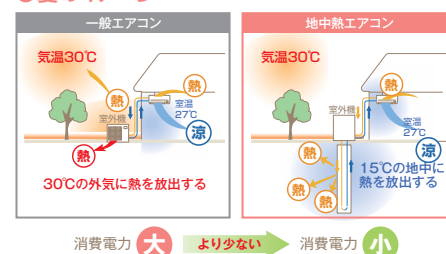
※当社、eパネル仕様の住宅に地中熱エアコンを搭載した場合と、新省エネルギー基準レベルの住宅に一般的な性能のエアコンを搭載した場合のシミュレーション結果
※地域・気象条件などにより数値は異なり、結果を保証するものではありません。



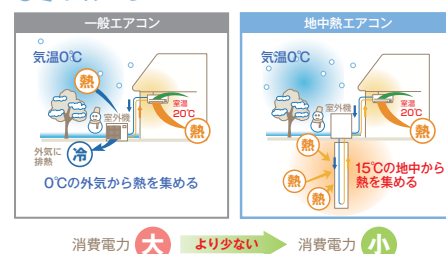
地中の熱を使うから、少ないエネルギーで冷暖房が可能です。



●夏のイメージ

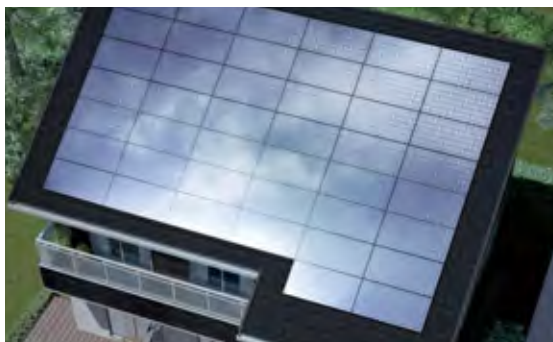


●冬のイメージ



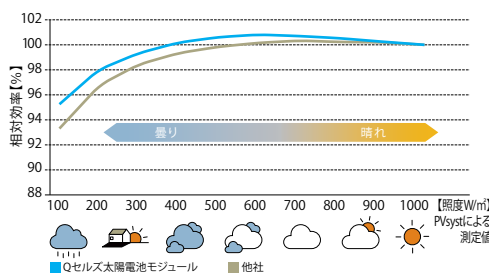
家で使う電気をつくる。創エネルギー

太陽光発電システム



太陽光発電システムを設置することで光熱費をらくらく節約。発電して余った電気は電力会社へ自動的に売却されます。

●曇りの日や秋冬も国内販売メーカー中最高レベルの発電量を実現。



一般的な太陽光パネルは、天気の良い時(照度が高い時)によく発電し、曇りや朝夕など、照度が低くなると発電量も下がりますが、Qセルズの太陽電池モジュールは天気の良い日はもちろん、曇りの日や日差しの弱い季節にも多く発電できて、よりたくさんの電力を供給します。

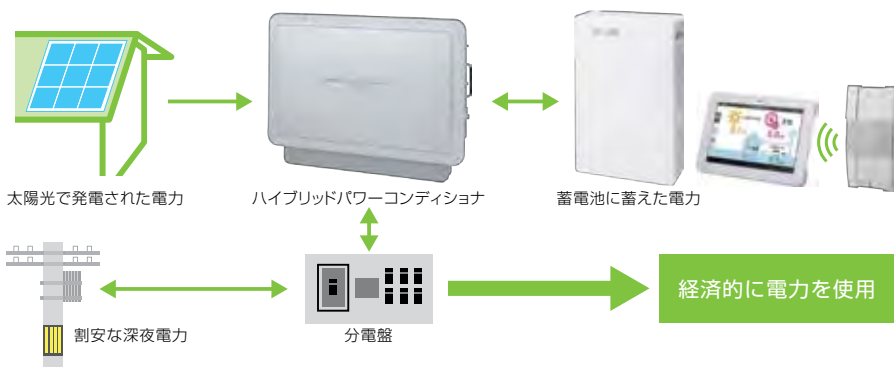
●最高レベルの発電量とサポート体制

25年出力保証	■ ソーラーパネル 出力
太陽光発電システム周辺機器 15年システム保証	■ ソーラーパネル ■ パワーコンディショナ ■ 接続箱・架台等
災害補償 10年間	
日照補償 1年間	

※保証・補償の詳細は営業担当者までお尋ねください。出典：Qセルズホームページ・パンフレット

ドイツブランド「Qセルズ」の発電システムを採用。日本国内で最高レベルの発電量と、世界最高レベルの出力保証制度により、安心と充実のサポートをご提供します。

ハイブリッド蓄電システム



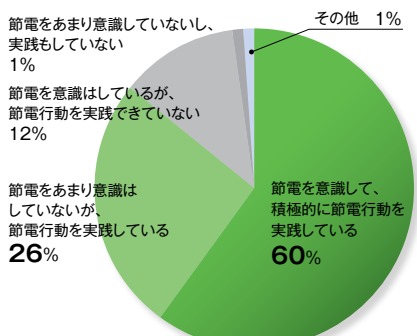
太陽光で発電された電力や割安な深夜電力を蓄えて、日中に使用することで、経済的に電力を使用できます。また、災害時や計画停電時に電力を使用できるので、とても安心です。

見える化で、家族で楽しくエコする暮らし。HEMS

節電意識が高く、**86%** 節電を
実践している方

HEMSは消費電力を見える化。
さらに上手に節電を実施できます。

あなたの「節電」意識は
どの程度だと思いますか？(単一選択)



出典：住まいの情報サイト「おうちくらぶ」

家庭用エネルギー管理システム (HEMS)

エネルギーを「見える化」するHEMS。節電意識を高めて、スマートに電気をつかう。

消費電力や太陽光発電の発電量をインターネット接続したテレビやパソコンなどで確認できるのが、HEMS (Home Energy Management System: 家庭用エネルギー管理システム) です。HEMSを使えば、電力量や電気料金などをわかりやすく「見える化」できるので、家族みんなで節電意識を高めることができます。



フィアスホームは、様々なエネルギーから、お客様のライフスタイルに合わせた提案をします。

Case1

Q. 共働き世帯で、日中は外出が多いんですが？

Q. 光熱費をなるべく抑えて生活したいんですが？

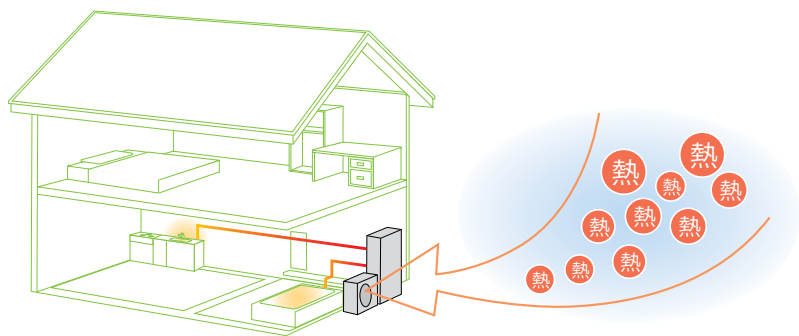
A. 給湯・調理も全て電気を利用する【オール電化住宅】がお勧めです。

日中は外出が多いご家庭や、ゼロエネルギー住宅にしたいご家庭にぴったりの組み合わせは、夜間の安い電力でお湯を沸かすので、経済的なエコキュートとIHクッキングヒーターの組み合わせをお勧めします。また、ゼロエネルギー住宅にする場合は、省エネ性能の高いフィアスホームなら、少ない太陽光発電システム+オール電化で実現できます。

エコキュート(自然冷媒ヒートポンプ給湯器)

大気熱を取り込んでお湯を沸かすので、電気代が少なくてすむエコキュート。

エコキュートは、深夜電力を使用してお湯を沸かすので料金プランもとてもお得な設定にすることができます。しかも災害時には貯水タンクとしても使用できます。



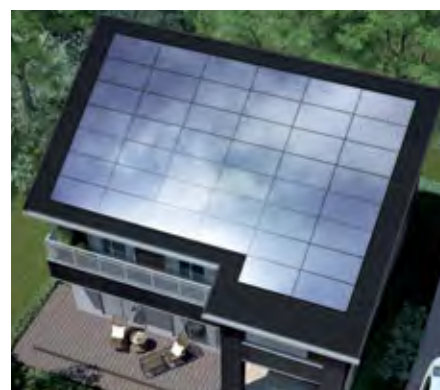
IHクッキングヒーター

安全でお掃除も楽々。ガスに比べると、上昇気流が発生しにくい為、部屋の空気も汚れません。



太陽光発電システム

太陽光により発電する為、エコで経済的な創エネシステム。余った電気は、売電出来るので、家計も助かります。



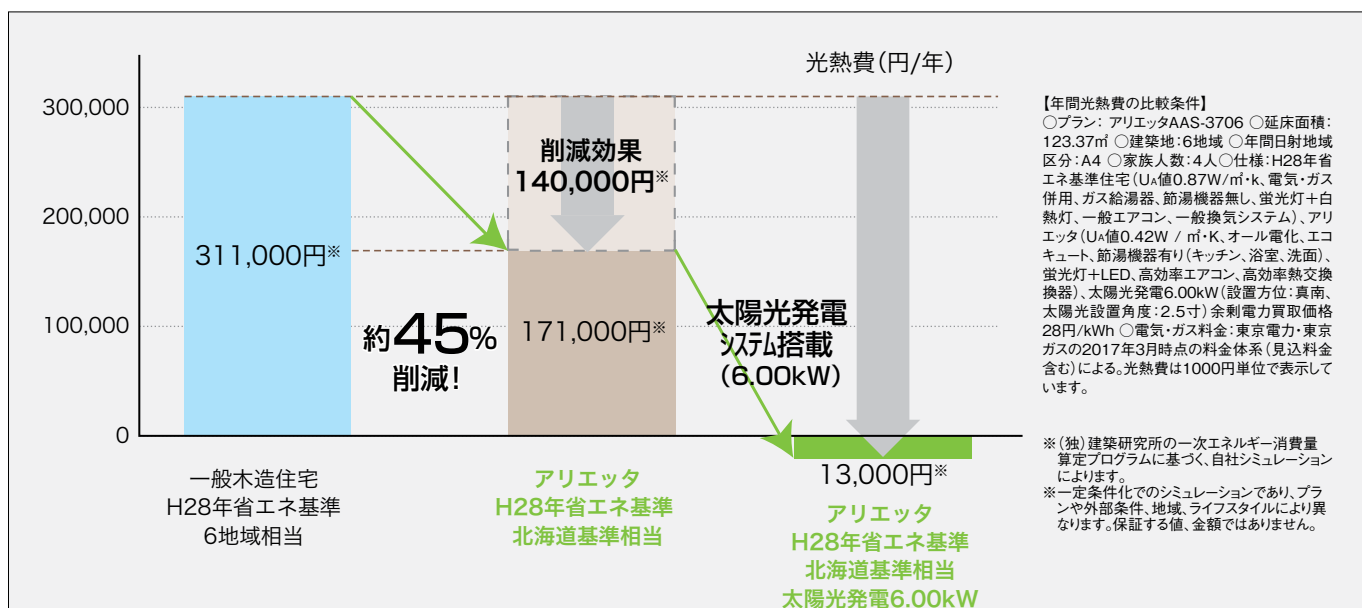
Case2 Q. 料理好きな私は、ガスで料理をしたいんですが？

A. 給湯・調理にはガスを利用する【ウィズガス(電気・ガス併用)】をお勧めします。

料理好きなご家庭には、鍋をあおって調理したり、ガスオープンが利用できる、ウィズガスをお勧めします。ガスの火力でお湯を作るので、お湯切れの心配も無く、床暖房との相性もぴったりです。



光熱費シミュレーション【年間光熱費】



e-レポート

フィアスホームでは、どのくらい省エネ効果があるのかシミュレーションしています。計画時に省エネ効果を確認する事も出来ますので、担当者に確認してみてください。



いつまでも、
健康。

Long Life Wellness.



山形店

〒990-0810

山形県山形市馬見ヶ崎2-7-40

TEL : 023-612-0003 / FAX : 023-681-4604



天童店

〒994-0049

山形県天童市南町1丁目4-33

ショッピングセンターららパーク天童内

TEL : 023-651-0354 / FAX : 023-651-0454



庄内店

〒997-1316

山形県東田川郡三川町大字猪子字大堰端300

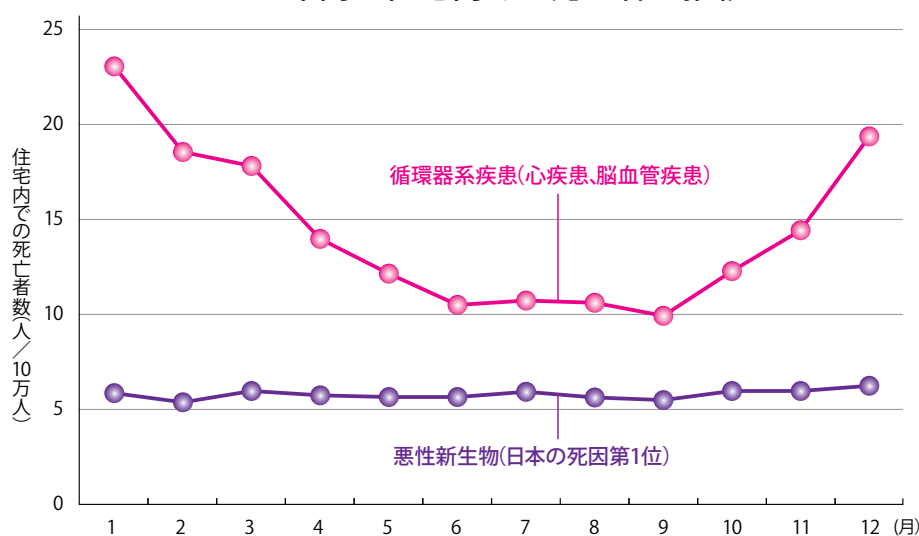
ル・パークみかわショッピングスクエア地内

TEL : 0235-64-8103 / FAX : 0235-64-8113

冬に急増する住宅内での循環器系疾患による死亡者

よく耳にするヒートショック。温度差による血圧の上昇によって循環器系の疾患が起こる可能性が高まると言われています。冬場、暖房の効いた部屋と冷えたままの廊下やバス、トイレとの温度差、深夜や早朝などには、布団の中の温度と室温との差を考えると、布団から抜け出るのがつらくなります。急激な温度差は人の体にとって大きな負担となり、心臓発作や脳卒中を引き起こす「ヒートショック」の危険にさらされます。

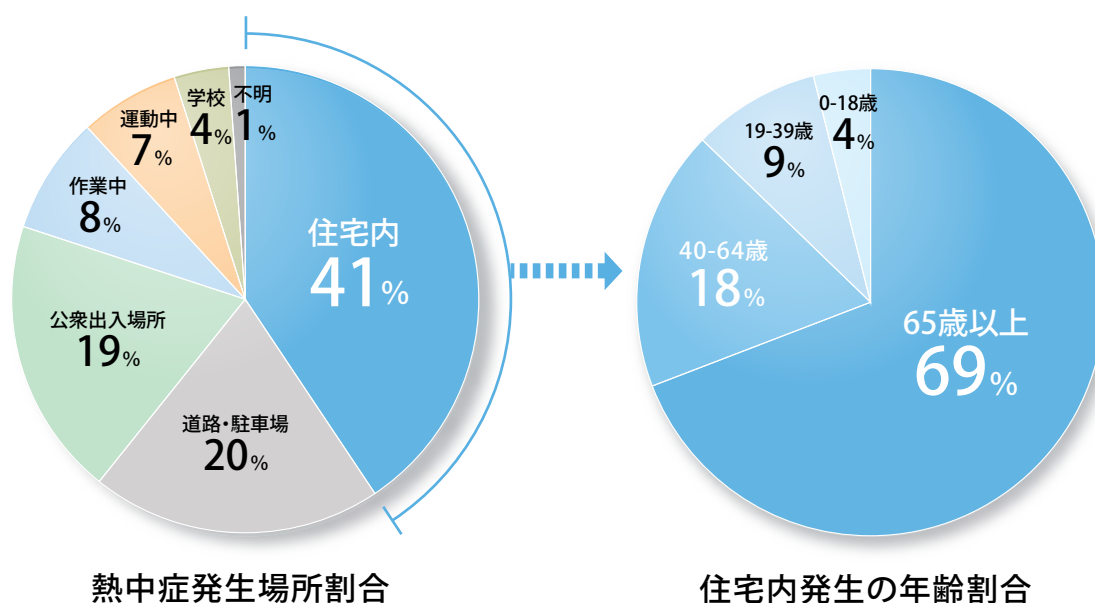
1年間の住宅内での死亡者の推移



出所:羽山広文他「住環境が死亡原因に与える影響その1」2009

夏に熱中症の発生は住宅内で発生する割合が高い

近年夏は地球温暖化やヒートアイランド現象によって気温が高く、期間も長くなってきています。熱中症の症状の発生は意外にも住宅内が高い割合を占めています。また高齢者の発症が約7割を占めています。外気の影響を受けにくい住宅の高断熱化が健康リスクの軽減に期待できます。

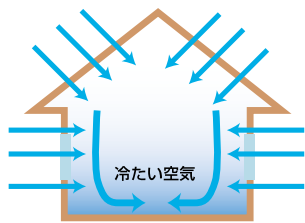


寒暖差を抑え、健康を守る

気密・断熱性に優れたフィアスホームは、外気の影響を受けにくく、一日中快適な温度をキープ。廊下やトイレでも居室と同様にあたたかく、部屋の上下間の温度差も少ないので、急激な温度変化によるヒートショックをやわらげ一年中快適に過ごせます。

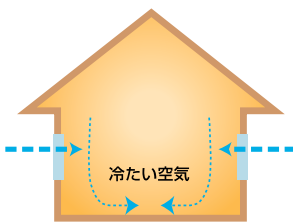
隙間が多い住宅

隙間から冷気が多く浸入し特に床付近の温度を低下させ足元が冷たい不快な状態になりやすい。



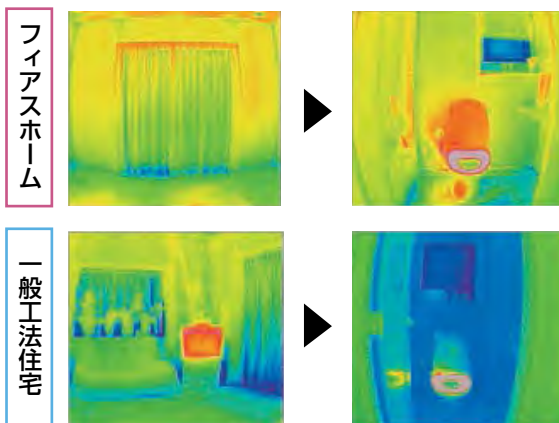
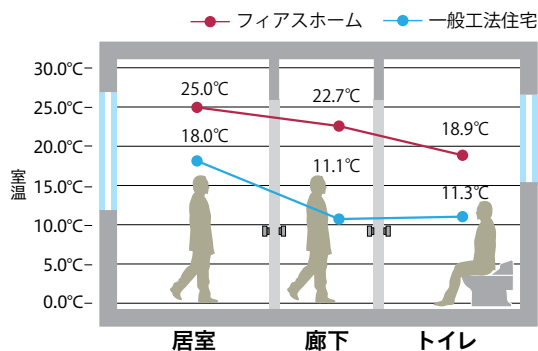
隙間が少ない住宅

隙間からの冷気の浸入が少ないので快適な室温を保ちます。



隙間から浸入する冷気

●部屋間温度差の比較イメージ※

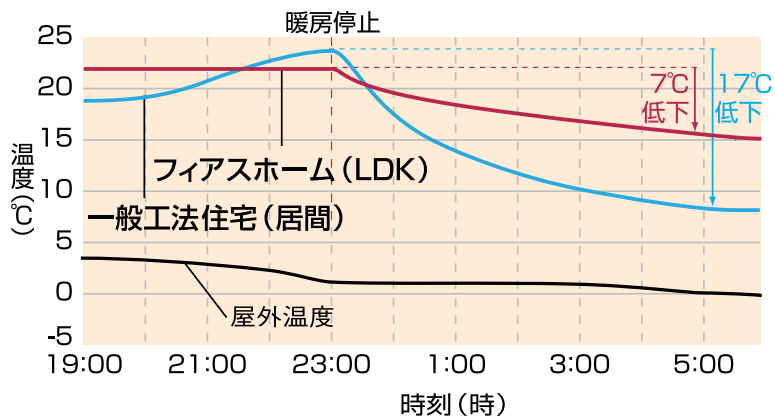


※上記は当社実測試験による。測定場所：千葉県千葉市 測定時期：2月
※当データは実在住宅の測定例であり、住宅の仕様、生活スタイル、測定条件等によって異なった値となる場合があります。

就寝前の快適な気温を朝まで

冬の暖房停止後、フィアスホームの住宅は断熱性が高いので、暖まった空気が冷えにくくなります。冬の朝など一般工法に比べて、暖かい目覚めを迎えることができます。

●暖房停止後の温度変化

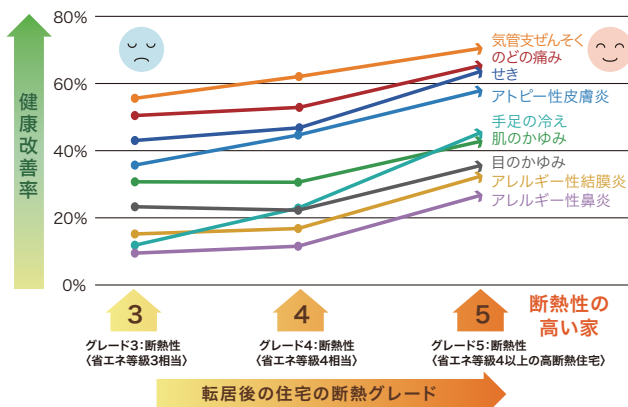


健康改善効果を高めます

断熱性の高い住宅に住み替えると気管支ぜんそくやのどの痛み、アトピー性皮膚炎などの健康を害する諸症状が出なくなったという割合が高いことがわかってきました。フィアスホームの優れた断熱性が住む人の健康改善効果を高めます。

$$\text{改善率} = \frac{\text{新しい住まいで出なくなった人}}{\text{前の住まいで出ていた人}}$$

住宅の高断熱化による健康改善効果



出典：近畿大学 建築学部 岩前研究室

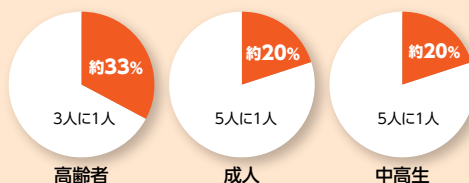
健康を守るために欠かせない「眠り」

不眠問題を抱えている方がたくさんいます

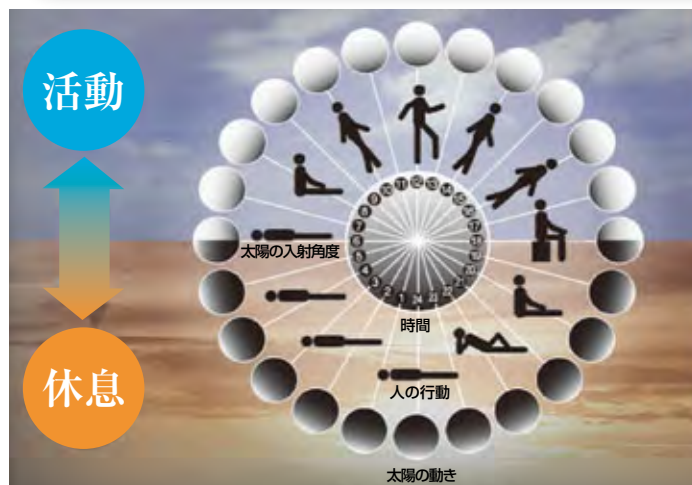
眠りの効果

- 1 脳機能への効果**
集中力、注意力・判断力、記憶・学習能力の安定、脳を休める
- 2 情緒への効果**
抑うつ、心配・不安、感情制御機能の抑制
- 3 身体への効果**
生活習慣病リスク抑制、疲労感・不安感の抑制、免疫機能増加
- 4 行動への効果**
朝食欠食、遅刻・欠席、授業中の居眠り、忘れ物の抑制

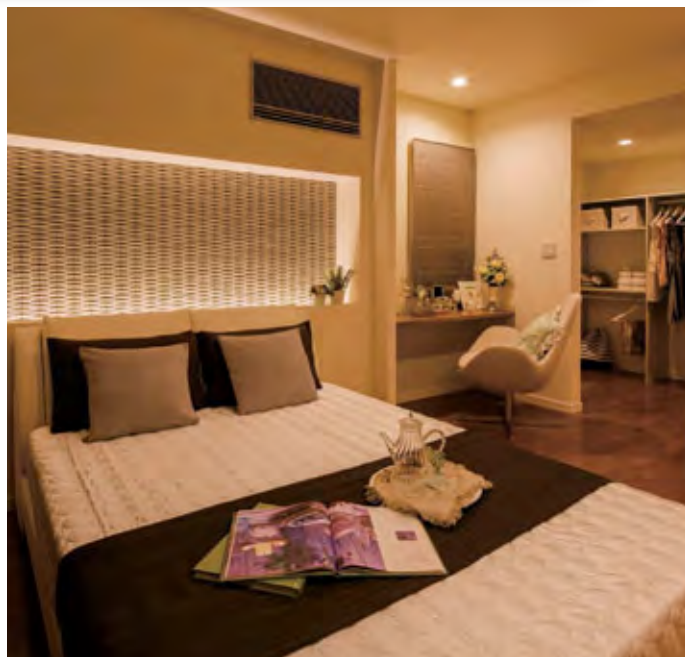
多くの方が
不眠問題を
抱えています



※入眠困難、夜間途中覚醒、早朝覚醒のいずれかの不眠問題を抱える割合
[知っておきたい快眠のための知識・眠りに及ぼす光の影響] 水野康(東北福祉大学子ども科学部)参照



現代社会では、不眠症など“眠り”に関する病が増加しています。人間の本来持っている、サーカディアンリズム（生体リズム）を、照明のタイマー機能を活用して、整えることにより、眠りを快適にして健康をサポートします。



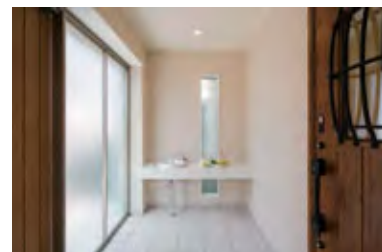
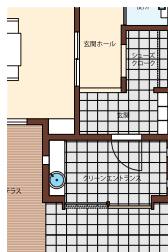
健康に配慮した低ホルムアルデヒド仕様の建材を使用

一般的なホルムアルデヒド対策としては、「ホルムアルデヒドの放散量を減らす」「効率よく室内を換気する」という2点が重要なポイントとなります。フィアスホームでは壁紙などの仕上げ材や接着剤・床材をはじめ、規制の対象となっていない柱・梁・幅木などについてもすべて、最もホルムアルデヒドの放散量がすくないとされる「F☆☆☆☆（エフフォーostar）」の建材を使用。業界トップレベルの「シックハウス対策」を目指して積極的に取り組み、住宅内の空気環境や住む人の健康に配慮しています。

建築材料の区分	ホルムアルデヒド放散		JIS、JASなどの表示記号
建築基準法の規制対象外	少ない	放散速度 5 μ g/m $\cdot$ h以下	F☆☆☆☆
第3種ホルムアルデヒド放散建築材料		5 μ g/m $\cdot$ h～ 20 μ g/m $\cdot$ h以下	F☆☆☆
第2種ホルムアルデヒド放散建築材料		20 μ g/m $\cdot$ h～ 120 μ g/m $\cdot$ h以下	F☆☆
第1種ホルムアルデヒド放散建築材料	多い	～120 μ g/m $\cdot$ h超	IE2、Fc2 または表示なし

花粉や汚れを持ち込まない『クリーンエントランス』

玄関の手前に設けたクリーンエントランスで手洗いを60秒行くと、手を洗わなかった場合に対して菌の数がおよそ1000分の1に減少。また、花粉などを落としてから玄関に入れば、自分だけでなく家族の健康も守ることにつながります。

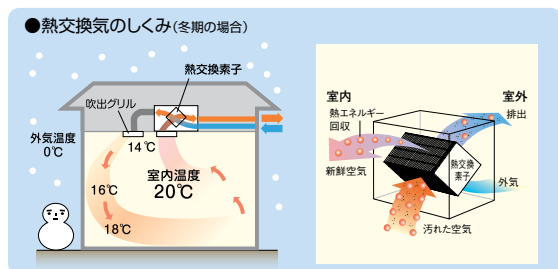


高効率・熱交換換気システム

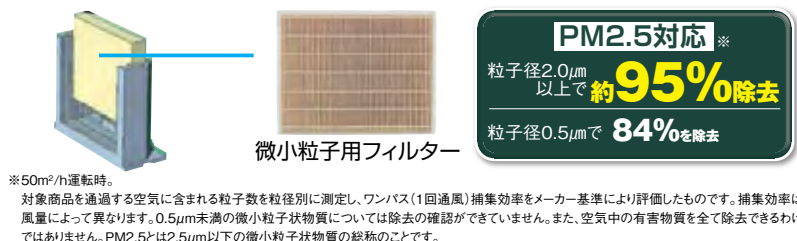
熱交換換気は、排気の際に汚れた空気と一緒に捨てていた熱を給気時に回収して室内に戻します。熱回収により空調負荷を軽減でき、冷暖房コストを抑えます。また、冬期では冷たい外気を室温に近づけて給気するので、冷たい空気が侵入する不快感を防ぎます。



快適と省エネを両立する 熱交換換気のしくみ (冬期の場合)



「健康配慮」された高性能なフィルターの採用で 微小粒子状物質 PM2.5 にも対応



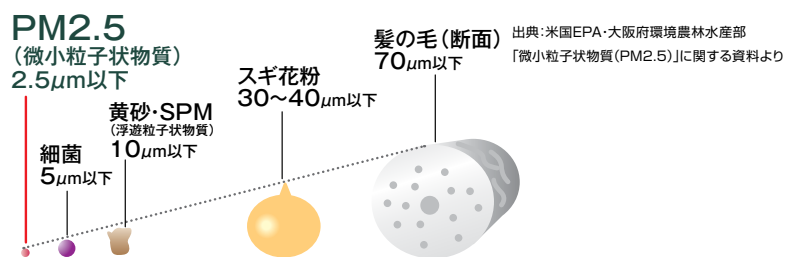
不快な換気を防ぐしくみ (冬期の場合)

熱交換方式だから約75%の熱ロスを防ぎ、
冷暖房費もセーブでき、CO₂排出量も抑えます。

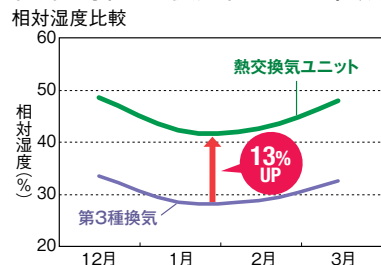


PM2.5とは

大気中に浮遊する2.5 μm以下の微小粒子状物質の総称のことです。
呼吸器の奥深くまで入り込みやすいなど、人体への健康影響が懸念されています。

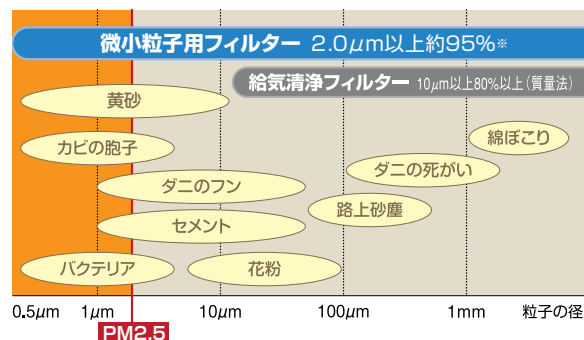


乾燥を抑えて快適性アップ (冬期の場合)



(算出条件)①場所:東京②外気温湿度:拡張アメダスデータ③室内温度:20℃④室内発量:202g/h (部屋干しによる発湿量含む)⑤有効換気量:152m³/h(37坪相当)⑥気密性能:C=2
※実際の効果はお客様のご使用条件により異なります。

フィルターの種類と捕集物質



花粉の時期もきれいな外気を取り込みます。

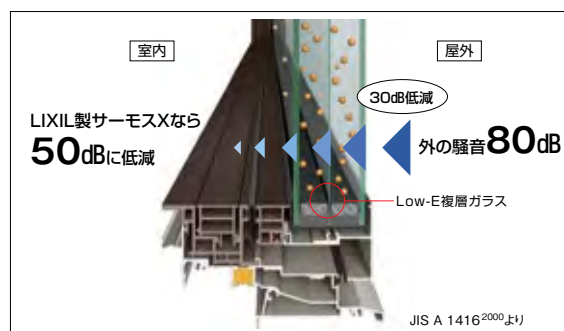
フィルターにはスーパーアレルバスターを添着。

フィルターで捕まえたアレル物質と菌・カビ菌を抑制します。



開口部に配慮し、外から内へ、内から外へ漏れる音を低減

住まいの快適性を考える上で、閑静な住環境は重要です。より快適な生活環境を確保するために、住まいの遮音性能に配慮しています。



いつまでも、
安全。

Long Life Safety.



山形店

〒990-0810

山形県山形市馬見ヶ崎2-7-40

TEL : 023-612-0003 / FAX : 023-681-4604



天童店

〒994-0049

山形県天童市南町1丁目4-33

ショッピングセンターららパーク天童内

TEL : 023-651-0354 / FAX : 023-651-0454



庄内店

〒997-1316

山形県東田川郡三川町大字猪子字大堰端300

ル・パークみかわショッピングスクエア地内

TEL : 0235-64-8103 / FAX : 0235-64-8113

地震や台風をはじめ、豪雨による水害、雪害・突風などの風害、さまざまな自然災害が多発

ここ近年、各地で大きな地震（本震）と同等規模の地震（余震）が多発しています。大地震は人的にも物的にも大きな被害をもたらします。繰り返しの地震に対する対策の必要性が注目されています。

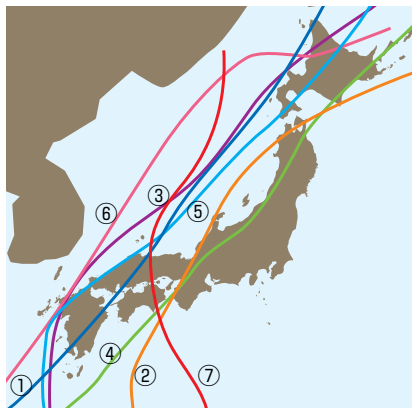


近年に発生した主な大地震

◎総務省消防庁ホームページ 災害情報より

1995年1月17日 兵庫県南部地震（阪神・淡路大震災） [マグニチュード7.3] 全壊104,906棟・半壊144,274棟	2007年3月25日 能登半島地震[マグニチュード6.9] 全壊686棟・半壊1,740棟
2000年10月6日 鳥取県西部地震[マグニチュード7.3] 全壊435棟・半壊3,101棟	2007年7月16日 新潟県中越沖地震[マグニチュード6.8] 全壊1,331棟・半壊5,710棟
2001年3月24日 芸予地震[マグニチュード6.7] 全壊70棟・半壊774棟	2011年3月11日 東北地方太平洋沖地震（東日本大震災） [マグニチュード9.0] 全壊124,690棟・半壊275,118棟
2003年9月26日 十勝沖地震[マグニチュード8.0] 全壊116棟・半壊368棟	2016年4月14日 熊本県熊本地方を震源とする地震 [マグニチュード6.5（暫定値）]
2004年10月23日 新潟県中越地震[マグニチュード6.8] 全壊3,175棟・半壊13,810棟	2016年4月16日 熊本県熊本地方を震源とする地震 [マグニチュード7.3（暫定値）] 全壊8,050棟・半壊24,417棟*
2005年3月20日 福岡県西方沖を震源とする地震 [マグニチュード7.0] 全壊144棟・半壊353棟	※2017年3月3日現在

大きな被害をもたらした台風の経路



- ① 洞爺丸台風:1954年
- ② 伊勢湾台風:1959年
- ③ 台風19号:1991年
- ④ 台風10号:2003年
- ⑤ 台風16号:2004年
- ⑥ 台風13号:2006年
- ⑦ 台風12号:2011年

※理科年表、消防白書より

繰り返し発生する余震

東日本大震災
マグニチュード5以上の
余震回数*

M7以上	9回
M6以上	118回
M5以上	869回

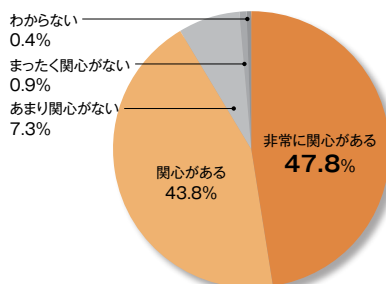
熊本県熊本地方を震源とする地震
震度4以上の余震回数*

震度7	2回
震度6強	2回
震度6弱	3回
震度5強	5回
震度5弱	12回
震度4	117回

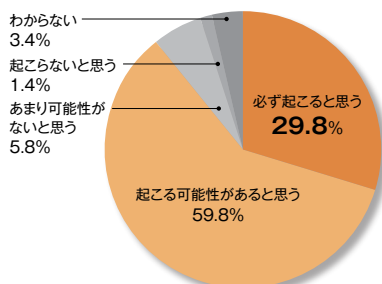
※気象庁ホームページより2017年3月3日現在

高まる地震対策に対する関心

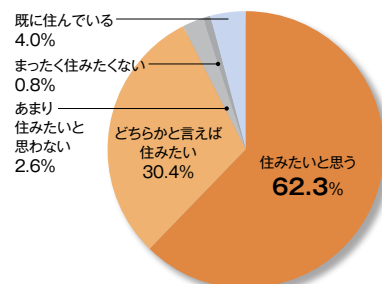
Q1.あなたは大地震について
関心がありますか。（1つ選択）



Q2.お住まいの地域で大地震が
起こると思いますか。（1つ選択）



Q3.「制震」「免震」技術を用いた住居への
入居を希望しますか。（1つ選択）



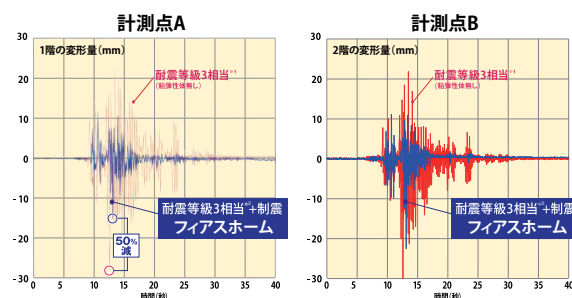
（2012年当社調べ）

耐震+制震「粘震+eパネル」の実物大の構造体を使用し、繰り返しの地震に対する耐震性の維持を確認



建物の変形量が約1/2※1

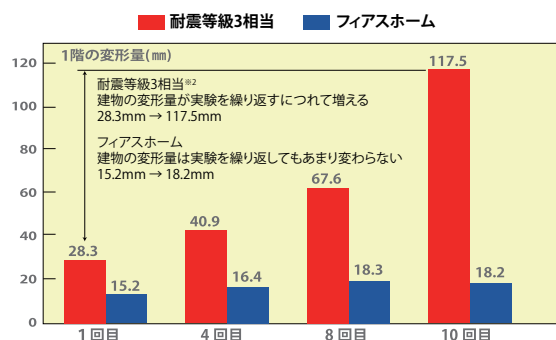
実験1回目の建物の変形量は、耐震等級3相当※2の構造体では28.3mm。フィアスホーム粘震※3住宅の構造体は15.2mmと約1/2※1の値となりました。地震による建物の変形量を耐震等級3相当※2の構造体の約1/2※1に低減できることが実証されました。



青色の波形で示されたフィアスホームの粘震。耐震等級3相当※2の構造体と比較して、変形量が小さく、建物の揺れが収まるまでの時間も短いことが確認されました。

繰り返しの地震に強い

実験1回目と実験10回目の建物の変形量の差は、耐震等級3相当※2の構造体では+89.2mm(28.3mm→117.5mm)に対し、フィアスホーム粘震※3住宅の構造体は+3.0mm(15.2mm→18.2mm)となりました。繰り返しの地震でも制震性能が持続されることが実証されました。



- 本実験は、建築基準法で想定している地震の揺れよりもはるかに強い、阪神・淡路大震災クラスの揺れで行いました。
- 実験に使用した試験体は、実際の建物とは異なりますので、建物の変形量や損傷状況は必ずしも実際の建物とは一致しません。
- プランや敷地条件、地震の規模や揺れの方位等によっても、建物の変形量や損傷状況は異なります。
- 各試験体は下記の仕様で実験を実施しました。
- 耐震等級3相当※2の構造体：住宅性能表示制度の耐震等級3相当の壁量を満たしています。さらに、仕上げ材は未施工ですが、耐震性に寄与すると考えられる仕上げ材（外壁・サッシ・ガラス等）の強さなどを見込んで、壁量（筋かい）を追加した試験体です。
- 粘震※3住宅の構造：耐震等級3相当※2の構造体と同等の壁量で試験体外周部を筋かいから構造用面材に変更し、試験体外周部と内部に地震エネルギーを吸収する制震材を施工した試験体です。

※1：プランや敷地条件、地震の規模や揺れの方位等によっては建物の変形量の低減率が異なります。

※2：記載内容は、住宅性能表示制度における最高等級の評価基準を満たすよう設計評価したものです。同制度に基づき設計段階で評価したもので、完成後や経年変化を考慮したものではありません。

地域・プランにより最高等級の評価基準を満たさない場合があります。

住宅性能表示制度による住宅性能評価書の交付を受ける場合は、登録住宅性能評価機関の評価を受ける必要があります。（申請・評価には別途費用がかかります。）

※3：粘震とは、フィアスホーム独自の造語です。

強さは安心へ。 最新のテクノロジーと確かな施工で末永く安全に



基礎



集成材



接合金物



パネル



剛床

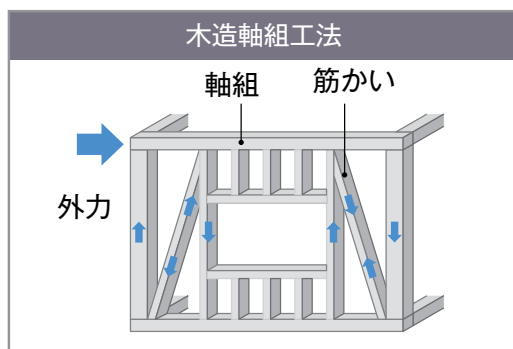


施工

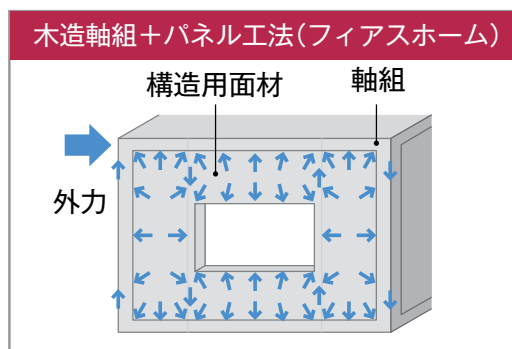


建物にかかる力を分散し、強くしなやかなモノコック構造

構造用集成材、金物接合。フィアスホームは高い品質の構造材を、強化した接合方法で、堅牢な躯体を作ります。その躯体の床・壁面を壁パネル等の面材で被い構造を一体化させたモノコック構造とすることで、地震や台風に近い構造躯体としています。



柱や筋かいなどの軸材に大きな力が集中して、建物がねじれやすくなる。



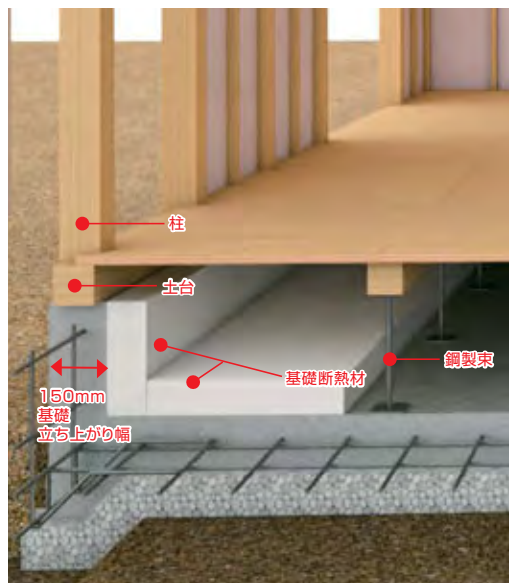
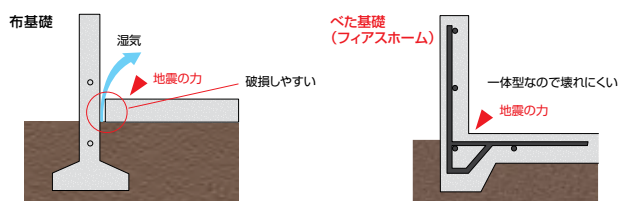
床・壁面が一体となり、力が分散されるので地震に強い。

基礎

建物にかかる負担を地面全体に分散して伝える「強固なべた基礎」

家の基礎となる部分には、建物自体の重さを受け止めるとともに、地震・台風時にかかる瞬間的な負荷をしっかりと地面に伝えなくてはなりません。フィアスホームの基礎は、建物にかかる負荷を地面全体に分散して伝える、鉄筋コンクリート構造の強固なべた基礎です。基礎の立ち上がり幅は、住宅金融支援機構住宅の仕様の120mmを大きく上回る150mmを採用。鉄筋のかぶり厚さを大きくすることで、コンクリートの中性化による鉄筋の腐食を防ぎ、高い耐久性を保持します。

布基礎とべた基礎の違い

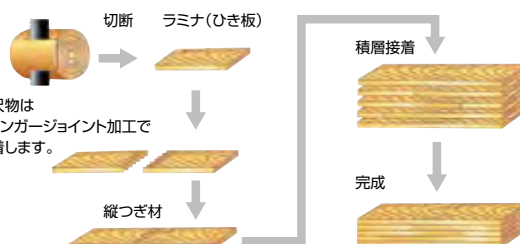


集成材

厳格な生産管理「構造用集成材」

柱や梁などの主要構造材にはエンジニアリングウッド（構造用集成材）を使用。ラミナ（ひき板）を接着により積層することで高い精度と強度を得た安定した品質の木材となります。

●エンジニアリングウッドの製造工程

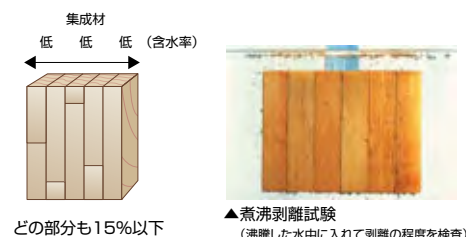


反りや剥離に強い品質

木材の内側に含まれる水分の割合を示す含水率※。どの部分でも含水率15%以下にすることで反りや割れの抑えます。またラミナ（ひき板）の積層に使用する接着剤も剥離に強い確かな品質の物を使用しています。

※含水率：木に含まれる水分比率のこと。木は乾燥することで強度と品質が安定します。十分に乾燥させてから建物に使用しないと割れや変形の要因となります。

●経年変化による反りや割れを抑えます

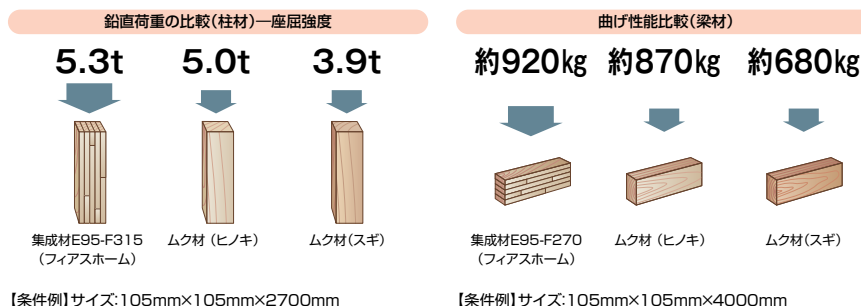


ラミナ（ひき板）の接着に使用している接着剤は、接着強度、耐久性、耐候性において優れた性能を発揮します。JAS規格で定められた「煮沸剥離試験」「浸漬剥離試験」「減圧加圧試験」などの試験に合格したものを使用しています。

強くてしなやかな強度

構造材としてよく使われるヒノキやスギのムク材と集成材で強度比較を実施。集成材が抜群の強度性能を保持していることを確認しています。

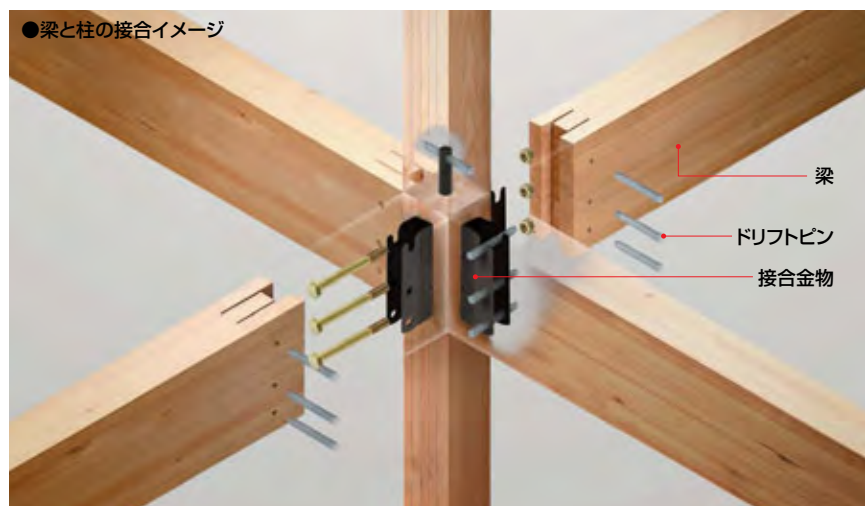
●スギと比較して「圧縮強度」で約1.4倍、「曲げ強度」で約1.4倍の強度を保持しています



建築基準法で定められた許容たわみ量(4000mm×1/300≒約13.3mm)にて比較。
※地域・プランによって異なる場合があります

接合金物

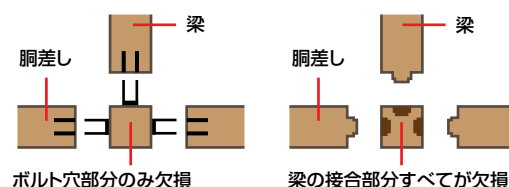
接合部の強度を高めた「テクノスター金物」



接合部の断面欠損のリスクを減らし、強固に接合する金物工法。

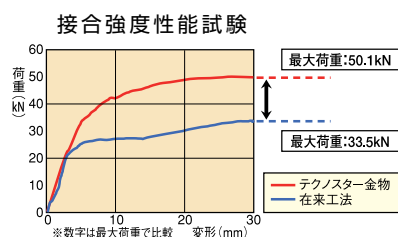
テクノスター金物

在来工法



接合強度比較試験で確認

実際の地震を想定して、梁に縦方向の力を加え、一般的な木造軸組の接合方法とテクノスター金物による接合強度を比較。せん断耐力で約1.4倍、引抜耐力で約2.1倍の接合強度があることが証明されました。



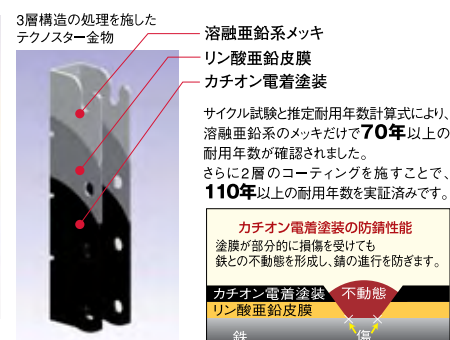
※1 1kN=102.04kgfとして計算。
 ※2 梁についてはせん断の短期許容耐力、柱については引抜の短期許容耐力で比較。
 ※3 梁せいは270mmにて試験。
 ※4 画像はイメージです。

耐用年数試験で確認

建てたときの強度をずっと維持して、いつまでも地震に強い家であるために、テクノスター金物の耐用年数に求めた基準は110年以上。表面に3層の加工を施し、いちばん外側には、自動車の防錆技術として開発されたカチオン電着塗装を採用しました。サイクル腐食試験機の試験結果により、テクノスター金物は110年以上の耐用年数があることが実証されています。



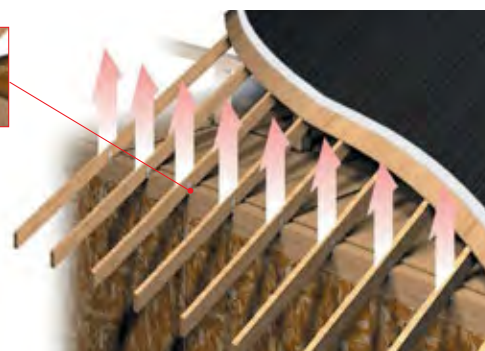
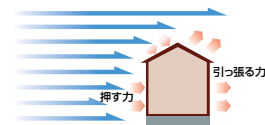
独自に開発されたテクノスター金物



屋根の吹き上げを防止する「ひねり金物」

猛烈な暴風雨をともなった台風が年に数回上陸する日本。強風で屋根や天井が吹き飛ばされ、全壊に近い被害を受ける家屋も少なくありません。フィアスホームでは屋根部分に「ひねり金物」を採用し、屋根と躯体をがっちり固定。暴風や突風による屋根の吹き上げを防止し、住まいの安全をしっかりと守ります。

風圧力によって建物には、図のように押す力と引っ張る力が生じます。



パネル

繰り返しの揺れに耐える“粘り強さ”耐震+制震^{ねんしん}=粘震



オリジナル高性能パネル 粘震+**e**panel



「eパネル」に粘弾性体を
一体化したパネル

高層ビルにも 用いられる粘弾性体を使用

粘性と弾性の両方の性質を
併せ持つ素材。変形時にエネ
ルギーを吸収し、熱エネ
ルギーに変える性質があります。



粘弾性体



壁倍率最大4.0倍の耐力壁「粘震+eパネル」で家全体を覆う



「粘震+eパネル」の壁倍率は最大4.0倍。地震の際の大きな力にも、少ない壁で耐えることができます。その為、大きな吹き抜けといった開放的な空間。大きな窓の設置を可能にします。

剛床

建物の剛性を高める「剛性床」

水平面（床面）の剛性が低いと、地震や台風などの大きな外力を受け止められず、建物の変形を引き起こしてしまいます。フィアスホームでは、1階・2階の床（土台や床梁など）に厚さ28mmの構造用合板を直接打ち付けて一体化することで、ねじれや揺れに強い構造となっています。



施工

施工品質のばらつきを抑える施工方法

従来、柱・梁の接合部は「ほぞ加工」を職人の技術によって行われていました。

フィアスホームでは、工場でプレカットされた構造材に接合金物を使用することで一定の品質で構造躯体を接合することができます。



1.接合金物を取り付けられた柱



2.組み上がった柱



3.梁の施工



4.組み上がった1階と2階の床梁

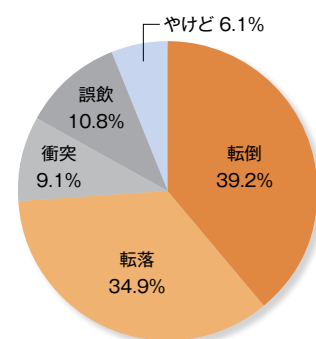


家庭内事故・防犯・空気環境

家族みんなが安全に使いやすい家

家の中は思った以上に危険な箇所が多いところ。フィアスホームはつまづきや転倒・転落などの事故が起きやすい箇所の安全性に配慮した設計で、家族みんなが安心して永く暮らせることを目指します。

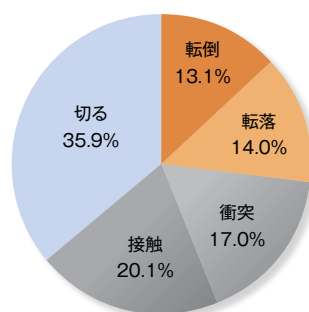
どの世代でも、家庭内での事故が多く発生。



① 子どもの家庭内事故

(2006年11月～2010年2月調査)

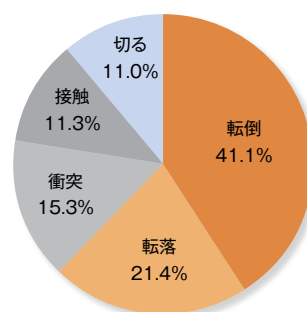
(経済産業省「キッズデザインの輪」より、「年齢」検索)



② 成人の家庭内事故

(2003年～2007年調査)

(国民生活センター調査)

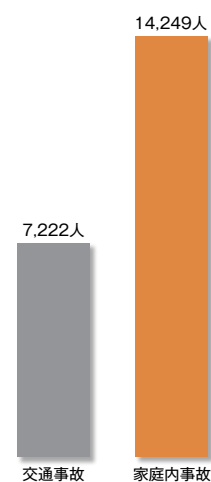


③ 高齢者の家庭内事故

(2003年～2007年)

(国民生活センター調査)

交通事故よりも多い
家庭内事故死亡要因
(2010年人口動態調査より抜粋)



■0歳～19歳(子ども)、20歳以上65歳未満(成人)、65歳以上(高齢者)の世代別による家庭内事故のデータを収集

安全対策 家庭内事故を低減するための工夫

お風呂安全仕様

転倒対策

つまずいたり、滑ったり、浴室には危険がいっぱい。握りバーは、安全な入浴をサポートします。

握りバー



ヒートショック対策

キレイサーモフロア

独自の断熱層の構造により足裏から奪われる熱を少なくし、冷たさを感じにくくしました。



けがをしにくい

角に丸みをもたせたR出隅

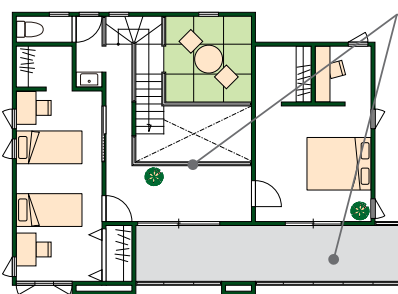
ぶつかった時にけがをしにくい安全設計です。



階段安全仕様

転倒・転落対策

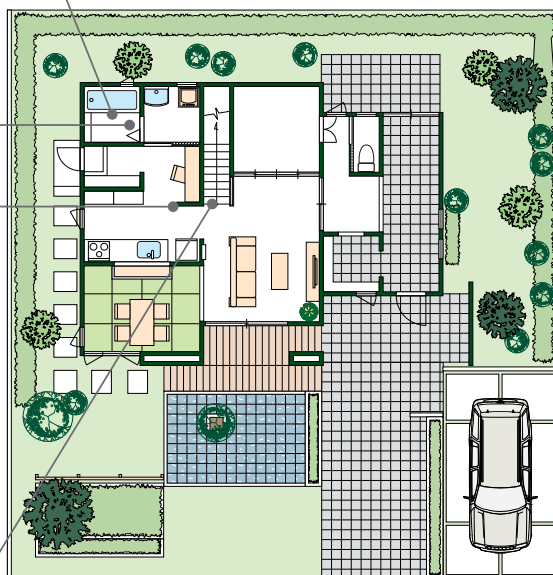
手すりや踊り場を設置し、緩やかな勾配にすることで事故は大幅に減らすことができます。



転落対策

手すりを透明なパネルにすることで、よじのぼって反対側をのぞくという危ない行為を軽減します。

オリジナルパネル手すり



みえナイソウドアストッパー

転倒・衝突対策

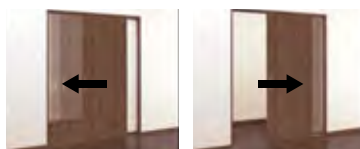
ドアストッパーの段差を解消。ケガの危険性を軽減します。



Wソフトモーション

指はさみ防止対策

引戸には、扉本体がゆっくり開閉するソフトモーション機能が付いて安心です。



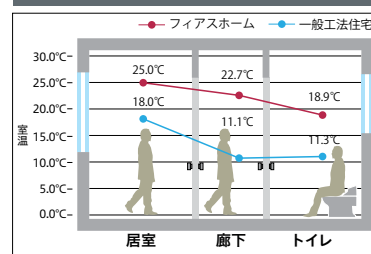
※リビングコンテナ部引戸はシングル(一方向)ソフトモーションとなります。

高気密・高断熱だから、一年を通じて快適な室内温度

ヒートショック対策

不快な温度差の代表例となるトイレや洗面所も高気密高断熱住宅なら冷暖房を使って室内温度を効率良くコントロール。部屋間の温度差を小さくします。

部屋間温度差の比較イメージ



温度差によるヒートショックが死亡率を上げている

冬のトイレや浴室、脱衣所などで感じる不快感。その急激な温度変化は、体に大きなストレスとなり体調不良の原因になります。とくに高齢者には血圧上昇によって心臓に大きな負担がかかり、生命の危険を伴う重大問題となります。

※上記は当社実測試験による。
測定場所：千葉県千葉市 測定時期：2月
※当データは実在住宅の測定例であり、住宅の仕様、生活スタイル、測定条件等によって異なる値となる場合があります。

防犯対策 ピッキングや侵入抑止対策を施した玄関ドア・サッシ

侵入盗対策として玄関ドアやサッシなどに対策を実施。

■玄関ドア CAZAS+ (カザスプラス)



普段お使いのおサイフケータイ®*対応機種やカードを鍵として活用可能。*「かざす」だけで施解錠できます。

おサイフケータイ®で!

Edy対応カードで!

カードキーで!



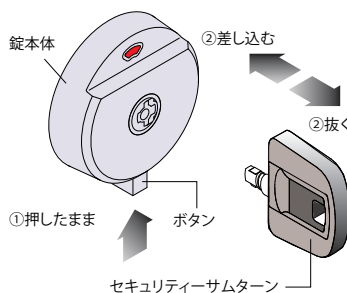
※「おサイフケータイ®」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。

専用のカードキー3枚が標準で付いています。

■玄関ドア

万に備えてセキュリティサムターン

玄関ドアの内鍵が取り外せるサムターン機能で防犯性アップ。



■サッシ® 空かけ防止装置付クレセント

サッシが確実に閉まっていなかった場合、クレセントが最後まで回らない仕組みになっているため、空かけ状態になる前に気づくことができます。



※引き違い窓

さらなる安全・安心のご提案。 平常時はゼロエネルギーで暮らす経済的な家、 非常時にも自立して暮らせる家を目指します

レジリエンス性能 普段の暮らし(平常時)でも停電時(非常時)でも、家族の安心を支えます。

エコジョーズと災害に強いLPガス+ガス発電機により、 非常時もレジリエンス性に優れた家です。

※レジリエンス性とは、強靱性(＝強くてしなやか)なこと。平常時の免疫力、非常時の回復力を併せ持つ家です。

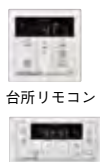
エコジョーズ※

普段の暮らし(平常時)

※LPガスに対応しているエコジョーズを採用してください。

給湯

お湯を沸かし、お風呂やキッチン等への給湯に利用できます。



台所リモコン

浴室リモコン

給湯器(24号オートタイプ)

※気候条件によっては室内設置となります。

LPガス発電機

停電時(非常時)

自立運転

電気が止まっても始動が可能な自立運転機能付



LPガス

災害に強いLPガス。

供給イメージ



LPガスは各家庭に設置するガスボンベによる供給方式なので、地下にガス管を埋設する都市ガスに比べ、迅速な復旧ができます。

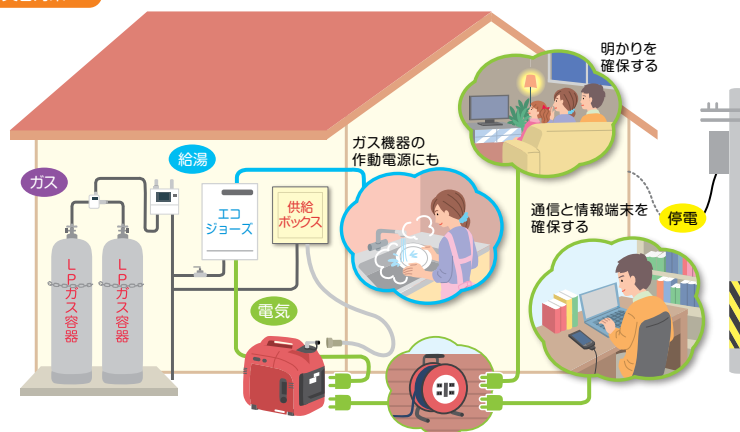
※復旧の際は、ガスボンベ、配管、ガス器具等の安全を確認する必要があります。

照明や通信機器など必要最低限のライフラインを1台で確保

900VAの出力で、必要最低限の電力確保に最適です。

正弦波インバーター搭載のためパソコン等の精密機器も安心して使えます。

LPガスで始める災害対策



ご家庭、公民館などの避難所

照明・携帯電話充電・パソコン・暖房・LPガス給湯器など、ご家庭にある電化製品がご利用できます。



携帯充電器
2W



パソコン
25W



電気ひざ掛け
50W



CDラジカセ
70W



白熱電球2個
100W×2



LPガス給湯器
300W

合計
647W



※低圧LPガス発電機(EU9iGP)は、プロパンガス燃料(低圧LPガス)対応の発電機です。都市ガスでは使用できません。

※発電機の運転には、エンジンオイルの補充・交換など、適宜メンテナンスが必要となります。

※発電機の運転は、必ず屋外で行ってください。

『地域の防災拠点』を視野に入れたレジリエンス性

外部からのエネルギー供給なしに、約1カ月以上にわたり日常に近い生活ができることを目指したLIXIL住宅研究所のコンセプトホーム「CH14」「CH16」の考えを取り入れ、家族だけではなく、『地域の防災拠点』となることが可能。テレビで情報を得たり、温かい食事を調理することが可能です。

フィアスホームが提案する住宅は「街」、「都市」とつながるコミュニティの最小単位と考えられています。



●テレビで情報収集

十分な備蓄スペースを確保



●玄関土間収納

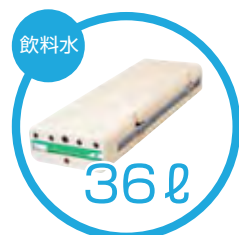


●リビング・コンテナ

万一のライフラインの停止にも対応

有事の生活用の水の確保 | 大人4人で計算して約3日分*の飲料水を確保。

万一がライフラインが止まっても、復旧までの間、命や健康を維持するための飲料水、生活用水を確保しています。



水道水の循環備蓄



雨水タンク



飲料水: 36リットル
生活用水: 200リットルを
確保することができます。

※非常用飲料水は、災害発生から1人あたり1日3リットル、3日分の備えが必要とされています。
水道の耐震化計画等策定指針(案)厚生労働省・平成27年2月19日

普及型住宅として日本初、燃料電池自動車対応住宅

2018年3月現在 認可申請中

電気自動車や燃料電池自動車などの電動車両は外部給電機能と合わせることで「うごく電源」として活用できます。
出力が不安定な再生可能エネルギーの欠点を補い、家庭のエネルギーの効率的なマネジメントが可能になります。

電気自動車へ充電・家へ給電



燃料電池自動車から家へ給電

充電



給電



給電



給電



給電



POWERED by HONDA



消費エネルギー収支ゼロの超省エネルギー住宅



火災から大切な家族と資産を守るために

万一の火災時に備え、外壁に防火構造の指定を受けた部材を採用。火災警報装置の標準装備はもちろん、より耐火性に優れた「省令準耐火構造」仕様もご提案しています。

火災の早期発見を促す「火災警報装置」

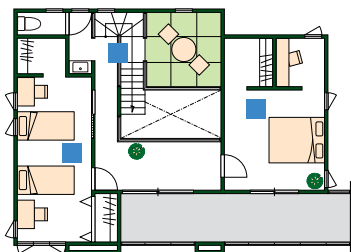
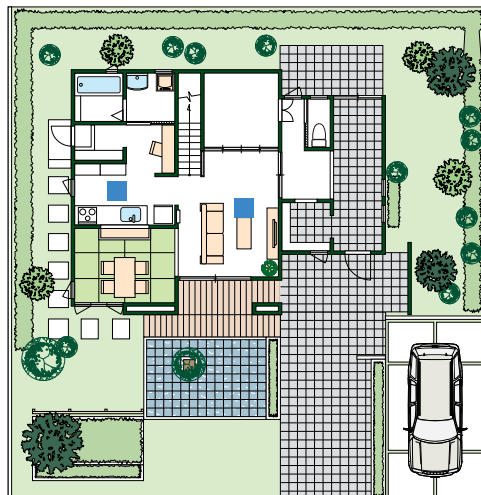
住宅内で発生した火災に備え、火災警報装置をすべての居室や階段ホール、吹き抜け、キッチンに標準装備。火災を早期に発見することで、火災による被害を最小限にとどめ、避難もしやすくなります。

※火災警報装置の設置基準は各市町村で定められています。ほとんどの地域の条例では、キッチンの火災警報装置を義務化していません。



煙感知器

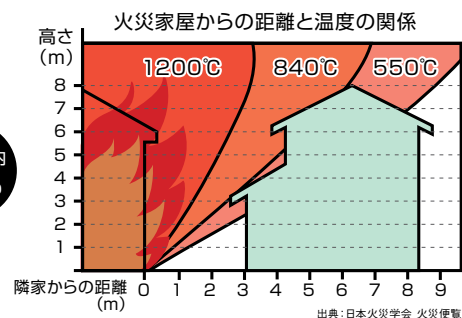
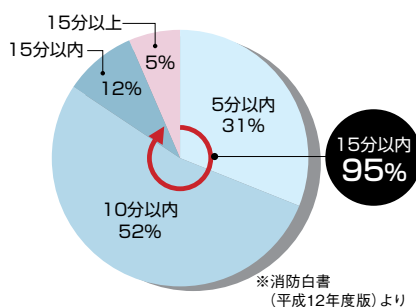
■ 煙感知器 各居室、階段室、キッチンに設置



防火対策のポイント

通報から放水までの所要時間は15分

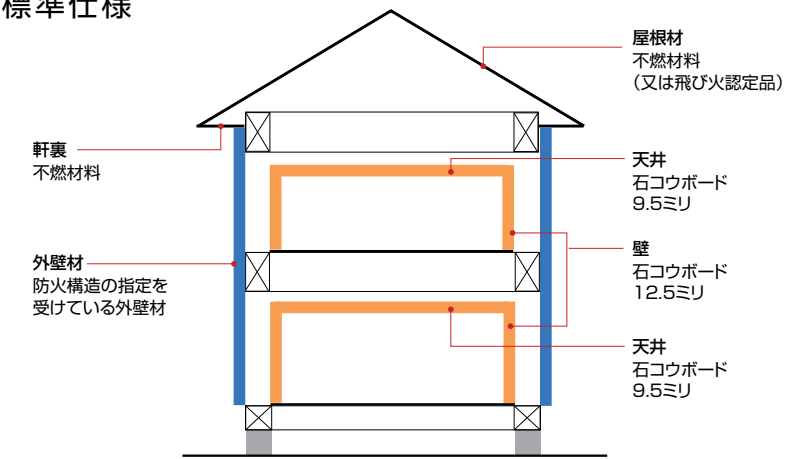
火災が発生した場合、その95%が通報から15分以内に消防隊による消火活動が開始されています。つまり、15分間での火災の広がりを最小に抑えれば、鎮火される可能性は高く、被害を最小に抑えられます。



外からの火を寄せ付けない防火対策

火災に対しては「火を出さないこと」「火を広げないこと」「もらい火を受けないこと」が重要です。フィアスホームの住宅は、外壁や軒裏にそれぞれ防火構造の指定を受けた外壁材や不燃材料認定を受けた軒天材を採用。万一の火災に備えます。

標準仕様



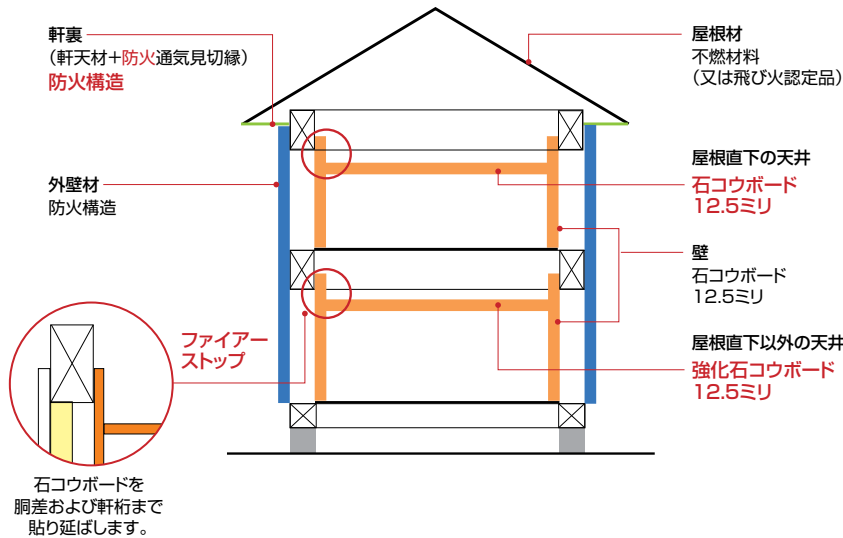
省令準耐火構造

省令準耐火構造は建築基準法で定める準耐火構造に準じる防火性能を持つ構造として、住宅金融支援機構が定める基準に適合する住宅を言います。「外部からの延焼防止」「各室防火」「他室への延焼遅延」のための防火仕様を強化させることで、内外双方の火災に対する建物の耐火性能を向上させています。

※省令準耐火構造はオプション仕様
※「省令準耐火構造」は建築基準法上の「準耐火構造」とは異なります。

省令準耐火構造

※赤字は標準仕様との違い



耐火レベルに応じた火災保険料率

住宅の火災保険料は建物の耐火レベルに応じて分類されます。一般的な木造住宅はH構造にあたり、フィアスホームの標準仕様もこれに該当します。省令準耐火構造(木住協仕様)の場合は、T構造の保険料が適用され、火災保険料を低く抑えることが可能となります。

火災保険、地震保険の構造区分

構造区分	該当する建物の種類	耐火性	保険料
M構造	主にマンション (RC造の共同住宅など)	高い	安い
T構造 省令準耐火	耐火構造の一戸建て (RC造、鉄骨造、準耐火建築物、省令準耐火建築物など)	↑	↑
H構造 一般的な木造	非耐火構造の一戸建て (木造の共同住宅、戸建て住宅など)		高い

※保険料は地域(主に都道府県単位)によって料率が定められています。仕様アップに関わる費用と保険料率のメリットには地域差があります。
専門住宅と店舗付き住宅(併用住宅)では料率が異なります。店舗付き住宅(併用住宅)の場合は、その用途により割増が必要となる場合があります。
詳細は機構融資を受けられる金融機関または幹事会社までお問い合わせください。

いつまでも、
かしこく。

Long Life Cycle.



山形店

〒990-0810

山形県山形市馬見ヶ崎2-7-40

TEL : 023-612-0003 / FAX : 023-681-4604



天童店

〒994-0049

山形県天童市南町1丁目4-33

ショッピングセンターららパーク天童内

TEL : 023-651-0354 / FAX : 023-651-0454



庄内店

〒997-1316

山形県東田川郡三川町大字猪子字大堰端300

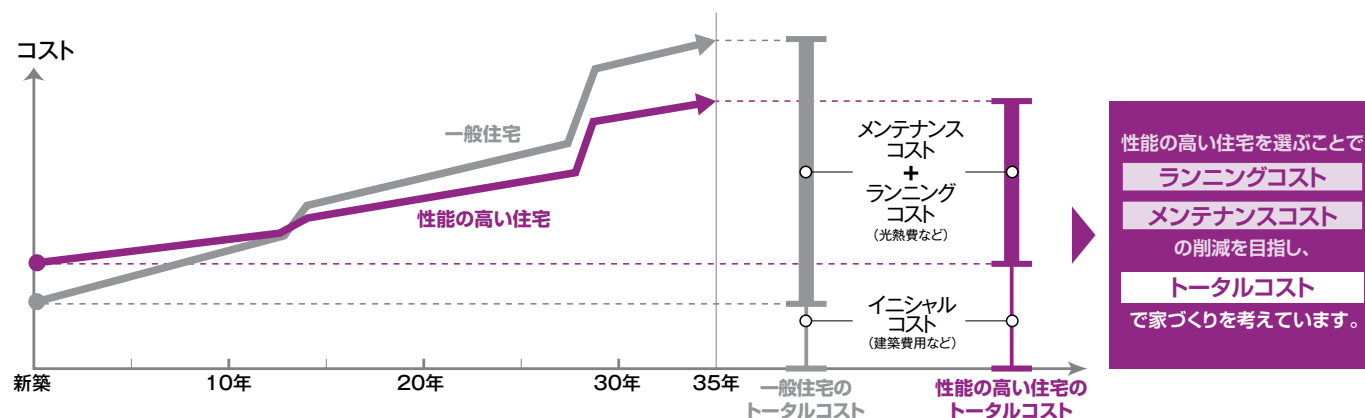
ル・パークみかわショッピングスクエア地内

TEL : 0235-64-8103 / FAX : 0235-64-8113

住まいにかかる生涯のコストをトータルに考えていく

フィアスホームは、イニシャルコスト（建築費用・ローン金利など）、ランニングコスト（光熱費など）、メンテナンスコスト（建物の維持・管理费用など）、3つのトータルコストで住まいの一生にかかるコストを考えています。

住まいにかかる費用をトータルコストで見ると、性能の高い家を選ぶ理由が明確になります。



イニシャルコスト（建築費用など）

長く住むのにふさわしい基本性能をそなえている住宅を選ぶことが数十年間にかかるランニングコスト、メンテナンスコストに大きく影響します。

ランニングコスト（光熱費など）

気密性能・断熱性能の高い住宅は省エネルギー性が高く、光熱費を削減できます。

メンテナンスコスト（維持・修繕費用など）

長く住み継ぐうえで必ずかかる建物の維持・管理费用や修繕費用をできるだけ抑えることのできる住宅を選ぶことで、トータルコストを抑えられます。

住まいを適切にメンテナンスすれば資産価値が上がる時代へ 中古住宅の建物評価の改善・検討がスタート

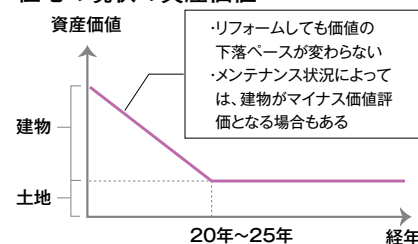
2008年長期優良住宅普及促進法案が議決。これにより長期にわたり使用可能な質の高い住宅を建築する施策が講じられました。そして、近年では、こうした優良な住宅や既存住宅の耐震化、断熱化などのリフォーム工事を行った住宅に対する建物評価の改善・検討が始まりました。アメリカのように建物に投資した金額と市場の評価金額がほぼ等しい社会を目指しています。

中古住宅の建物評価手法の改善・検討がスタート

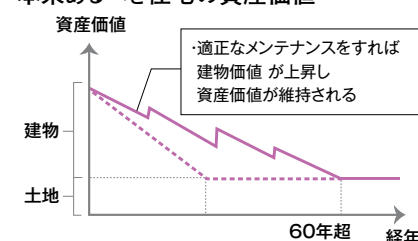
- ・既存住宅の検査手法の確立（インスペクションの普及）
- ・経年で一律に減価する評価手法の見直しを検討（アプレイザルの確立）
- ・リフォームによる住宅の質の向上を建物評価に反映する仕組みの検討
- ・中古住宅を対象とした金融商品の検討

この政策・取り組みによって、今後建物の資産価値は
メンテナンス状態（性能や品質の維持状態や使用価値）で評価される

住宅の現状の資産価値



本来あるべき住宅の資産価値

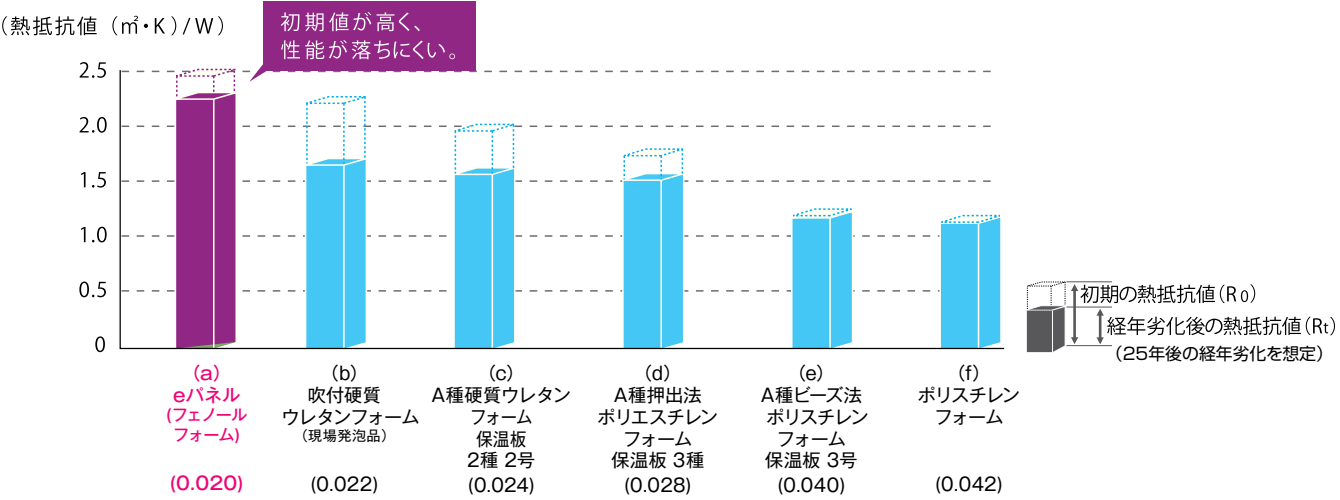


イメージ図
出典：国土交通省「中古戸建て住宅に係る建物評価の改善に向けた指針」

経年劣化の極めて少ない断熱性能

発泡プラスチック系断熱材は、断熱性能の経年劣化が想定されるため、(財) 建築環境・省エネルギー機構『住宅の省エネルギー基準の解説(第3版)』において、断熱材の経年劣化を加味した熱抵抗補正係数が明記されています。

50mm厚断熱材の経年劣化後の熱抵抗値比較



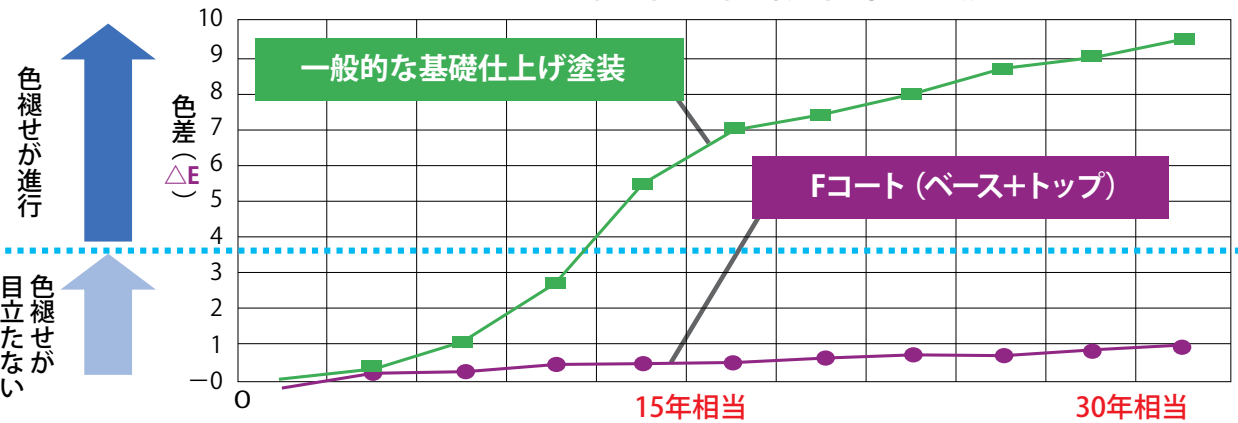
※ () 内の数値は熱伝導率[W/(m・K)]の初期値を示す。(b)はB種、(c) (d) (e)はA種のJIS規格値を参考。 出典: 旭化成建材株式会社カタログ

住宅の基礎を美しく、長持ちさせる「高耐候性の基礎仕上げ塗装」

高耐候性の基礎仕上げ塗料の「Fコート」で、基礎の美観が長持ちします。弾性タイプですので、コンクリートの表面ひびわれ(ヘアークラック)を保護します。さらに、非吸水塗膜によって、コンクリート内部への水の浸入を防ぎ、コンクリートの耐久性が向上します。



色差 (ΔE) の経時変化確認試験



■促進耐候性試験(高エネルギー紫外線ウェザーメーターSUV-W151) 引元: 秩父コンクリート工業株式会社 チチブファンデーションコートカタログ

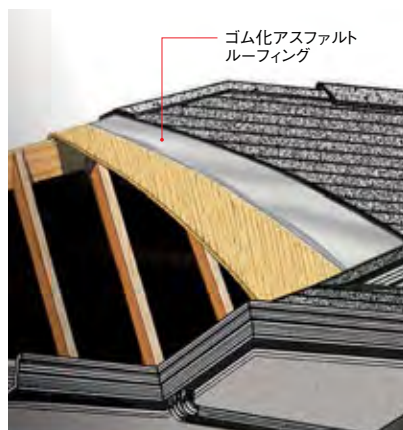
雨や湿気が多い日本の気候風土を考慮した耐久仕様

住まいの寿命に大きな影響を及ぼす壁体内の結露や床下の湿気。フィアスホームの住まいは、壁体内に通気層を、床下には排気ダクト又は土台下に通気部材を設け、建物全体の通気性を高めています。また、徹底した防蟻対策により、木造住宅に深刻なダメージを与えるシロアリから大切な住まいを守ります。

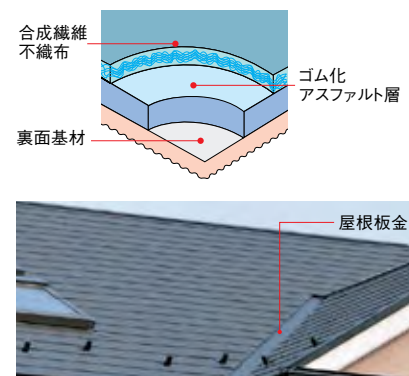
※地域によって仕様が異なる場合があります。

屋根部分には高防水性の「ゴム化アスファルトルーフィング」

屋根下地には釘穴貫通部でも安心な吸着性に優れた「ゴム化アスファルトルーフィング」を採用し、雨水が浸入しにくいよう配慮し、屋根や天井廻りの耐久性を高めています。



●ゴム化アスファルトルーフィングの構成

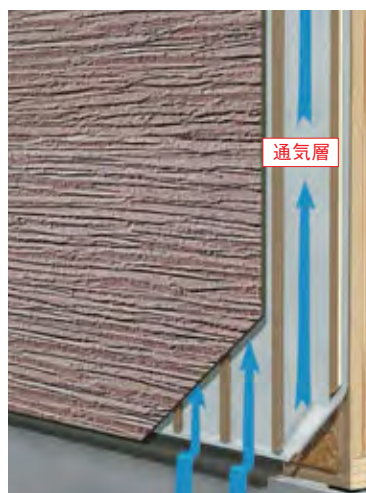


壁体内結露を抑え、住宅の耐久性を高める「通気層」

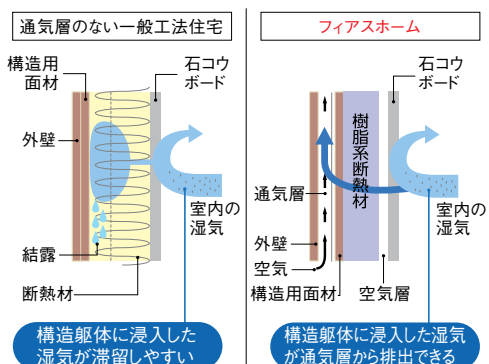
外からは見えない壁体内の結露は構造体の劣化を招き、建物の耐久性に重大な影響を及ぼします。フィアスホームでは、湿気に強い樹脂系断熱材により湿気の滞留を防ぎ、さらに外装材の内側に設けた通気層で浸入した湿気を外に逃がす構造となっています。



通気層を設けず、壁体内結露などにより下地が腐ってしまった住宅の例



●壁体内結露のメカニズム(イメージ図)

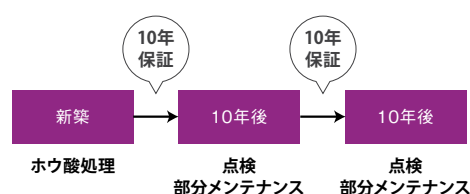


※イラストはイメージです。外壁材により通気網緑の位置が異なります

長期保証を実現するホウ酸防腐・防蟻処理

シロアリ防除のホウ酸防腐・防蟻処理は、揮発や分解によって滅失することのない、安定した無機物のホウ酸塩を使う事によって、一般的な防腐防蟻剤の場合には5年毎に再処理が必要であるのに対し、築後10年間は再処理不要で経済的です。また、更に10年毎に認定工事店による点検で、最大300万円までの10年保証を延長できます。

●ホウ酸防腐・防蟻のメンテナンススケジュール



●人体に安全なホウ酸



人・哺乳類
(腎臓あり)
余分なホウ酸塩を
体外に排出
○安全



シロアリ・昆虫類
(腎臓なし)
ホウ酸塩が
蓄積して死亡
×危険

ホウ酸は目薬やソフトコンタクトレンズの保存液に使われ、高い殺菌・防腐効果を持ちながら人や哺乳類に対して安全性の高い天然の鉱物です。



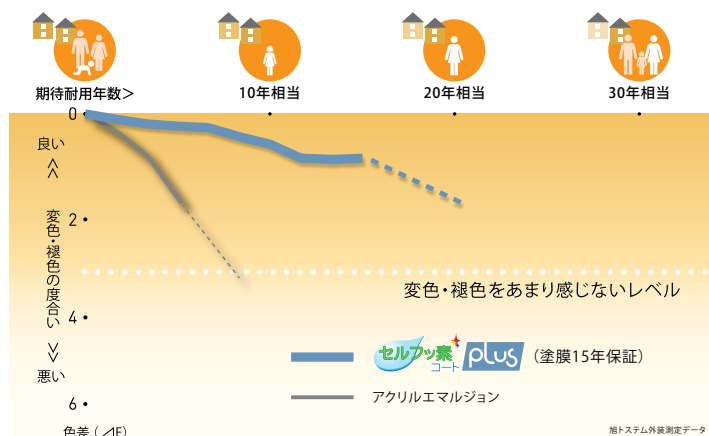
変色・褪色15年保証※の高性能サイディング

※塗膜保証は、塗膜に著しい変色や褪色が
ないことを保証するもので、
親水効果を保証するものではありません。

超高耐候性の表面塗装

太陽の光による毎日の紫外線や熱は外壁にとって手強い敵。樹脂が劣化し、表面の光沢が失われ、色あせが進行します。高性能サイディングに使用している塗料は、色あせなどの進行を遅らせる優れた耐候性を実現。「塗膜15年保証」に対応、色あせしにくい美しい外観を保ちます。

●促進耐候性試験結果

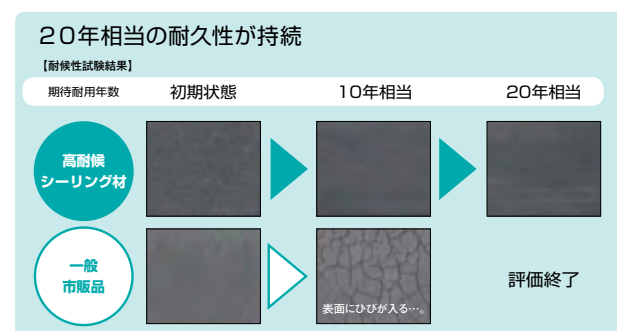


※「セルファッ素コート・PLUS」は、外壁材がその美しさを長く保つため、超耐候性塗料用フッ素樹脂「ルミフロン」をベースに紫外線(UV)吸収剤や光酸化反応防止材などを配合した水系の塗料です。

超高耐久目地

美しさも性能も長く続く、高耐候シーリング材は、シーリング材の防水機能上重要な「施工初期の柔らかさ」を長く保つだけでなく、色褪せや白化がおこりにくく、優れた意匠性を保ちます。

●シーリング材の耐久性比較試験



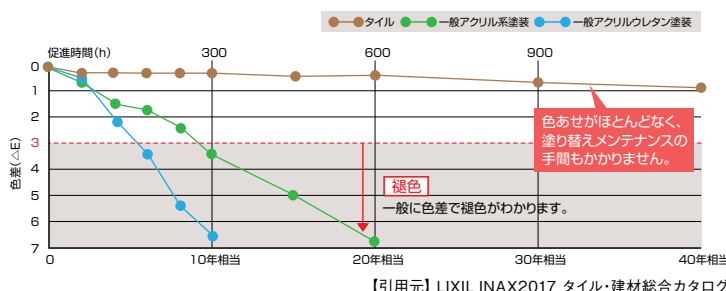
ずっと美しさが続く外壁タイル

優れた耐候性で新築時の美しさが長持ち

一般的有機系塗装外壁で見られる色あせなどの劣化は、主に紫外線の影響によるものです。

タイルは紫外線に強い無機質セラミックス。40年相当を経過しても、色あせがほとんどないという実験結果が得られています。

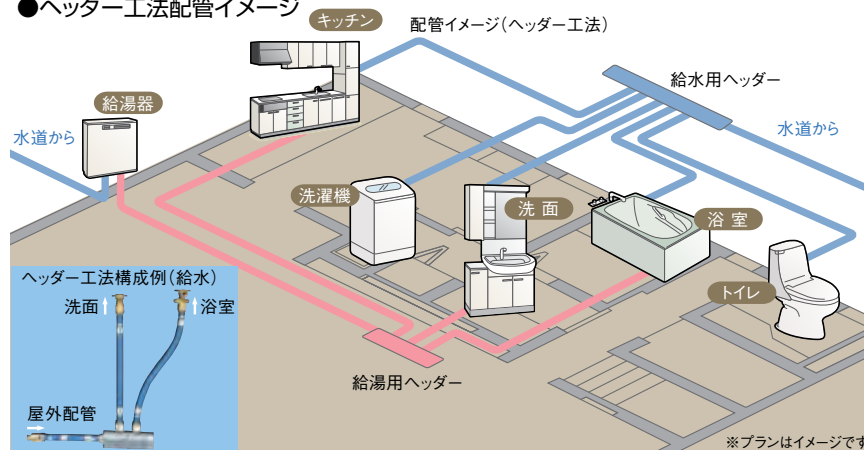
●促進耐候性試験【メタルウェザーメーター】



点検・補修を要するところはメンテナンス性を高める

維持管理が容易な「ヘッダー工法」 ●ヘッダー工法配管イメージ

床下に設置した回転式のヘッダー（集中分岐継手）から各水栓まで、分岐することなく専用配管で接続するヘッダー工法を採用。水漏れのリスクを大幅に軽減し、埋設部がないため、点検や補修などのメンテナンス性に優れています。



末永く、安心な暮らしをサポートすること

品質のよい住まいづくりのために

「フィアスホームベストメンテナンスプラン」システム

見た目ではわかりにくい住まいの本当の性能を、お客様にわかりやすく表示すること。価値ある資産としての住まいを、末永く安心してお住まいいただくこと。優れた性能を達成し、きちんとお伝えすること。そして、お住まいになった後もきめ細かな対応を行なうこと。それがフィアスホームのこだわりです。

大切な建物をお引渡しするまで綿密な調査・検査を行い 安全・安心の暮らしをお届けします。



地盤調査

地盤調査

建物を支える地盤の強さを確かめ、お客様の土地に最適な基礎仕様をご提案するため、フィアスホームでは必ず地盤調査を行います*。一見、同じように見える宅地でも、地盤が軟弱な場合があり、不用意に建物を建ててしまうと、建物が傾斜するなど、思わぬ事態を招くことになります。

※ 調査費用は別途発生します。



保険法人による現場検査(合計3回実施)

現場検査

階数3以下の瑕疵保険対象住宅では保険法人*による現場検査が必須で2回行われます。フィアスホームでは、雨漏りの要因となる重要な部分についても、保険法人による現場検査を全ての新築住宅で実施し、合計3回の現場検査により品質の高いお住まいをご提供いたします。

※ 保険法人とは、国土交通大臣指定の住宅瑕疵担保責任保険法人を指します。



加盟店による自主検査

自主検査

お客様により品質の高いお住まいを提供するため、着工からお引渡しまでの間、フィアスホーム加盟店独自で8回の品質検査(200項目以上)を行います。フィアスホームの施工基準に適合しているかを厳しくチェックし、お客様にさらなる安心のお住まいをお届けいたします。

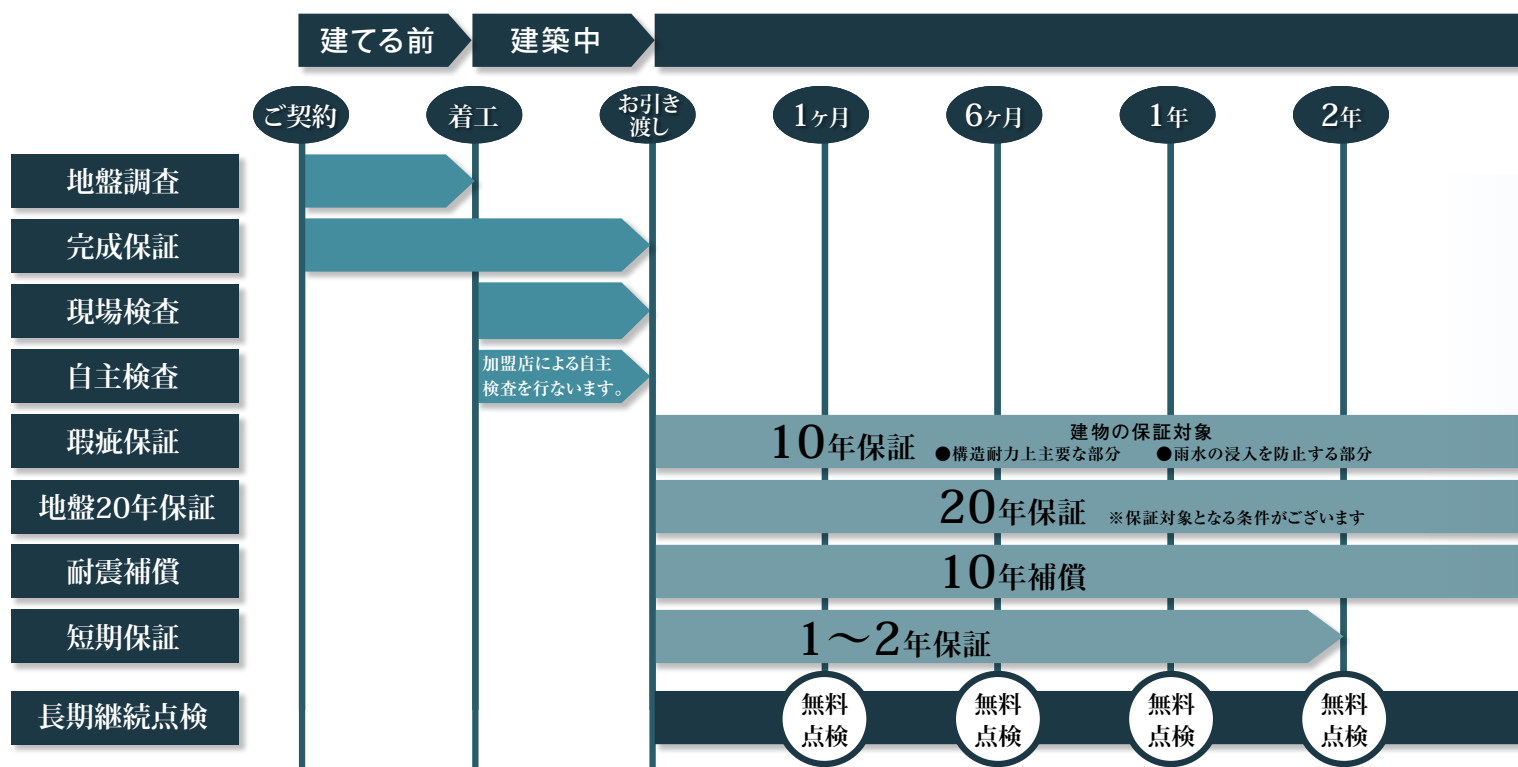


気密測定

性能報告書

気密測定・性能報告書

パネル工法住宅において全棟で気密測定を実施し、建物の気密性能(C値)を確認します。C値測定結果は外皮平均熱貫流率(UA)・一次エネルギー消費量削減率(ZEH適合判定)の計算結果と合わせて『性能報告書』としてお客様へ報告します。



完成保証

万が一ご契約いただいた加盟店が不測の事態により契約を遂行できない場合に備え、完成保証約款に基づき、ご契約いただいた工事請負契約の内容通りに、契約金額以上の追加費用を一切いただくことなく“完成”と“お引渡し”を100%保証する安心の制度です。

※ 詳しくは完成保証約款をご確認ください。



FC NAVI

お客様には、建築現場の進捗をWebサイト上で公開。お住まいと施工現場が離れていても日々の状況確認ができて安心です。フィアスホームは住宅を建てていただいた方にも、これから建てていただく方にも、安心してご検討いただけるよう積極的に情報公開して参ります。



※ お客様のご都合などにより掲載しない場合があります。 FC NAVI

末永く、安心して暮らしていただけるように、保証・点検を行います。

瑕疵保証

瑕疵とは、本来もっているべき品質・性能が備わっていないなどの欠陥がある状態を言います。フィアスホームでは、お引渡し時に「保証書」を発行し、品確法で定められた部分はもちろんのこと、その他の工事部分についても保証内容を明確にしてお住まいの保証をお約束いたします。

※ 住宅の品質確保の促進等に関する法律
※ 詳しくは保証約款をご確認ください。

地盤20年保証

万が一ご提案した基礎仕様で施工したにもかかわらず、建物が不同沈下した場合には、原状回復に必要な工事を行います。

短期保証

お引渡し後1～2年間仕上り部分や設備の取付工事部分等の保証を行います。

※ 詳しくは保証約款をご確認ください。

耐震補償

強い構造体と検査体制で高い耐震性能を誇る住宅を建築し、その構造に自信があるからこそできる「耐震補償付き住宅[®]」。これは、万が一お客様のお住まいが地震の揺れを起因として全壊した場合、一定条件のもとに建て替えを実施する場合に限り、建て替え費用の一部を負担する制度です。

※ 10年の補償期間となります。
※ 阪神・淡路大震災及び新潟県中越地震と同程度までの揺れ（計測震度6.6未満）による地震で全壊した場合、最高2,000万円まで建て替え費用の一部を負担します。
※ 詳しくは耐震補償付き住宅約款をご確認ください。

長期継続点検

家を完成させることだけが私たちの仕事ではありません。建物の資産価値を永く保つためにも、お引渡し後長期にわたり、ご契約されたフィアスホーム加盟店がお住まいの健康状態を点検いたします。お客様のご希望によって、幅広い範囲で定期的に点検を行い、ライフスタイルの変化によるリフォームなどのご相談にも応じてまいります。

※ 20年目までは無料点検です。それ以降は有料点検となります。

建てた後

10年

20年

30年

40年

50年

60年

リフォームアドバイス

住まいを長持ちさせ、いつまでも快適に暮らしていただくために、適切な時期の適切なメンテナンスと計画的なリフォームをご提案します。
長期定期点検を機にメンテナンスをご検討いただくほか、設備機器のグレードアップや省エネルギー化をはじめ、ライフスタイルの変化に合わせ適切にご提案。
スケルトン・インフィル構造の特長を活かし、短工期で経済的なリフォームが可能です。

無料
点検

無料
点検

有料
点検

有料
点検

有料
点検

有料
点検

いつまでも暮らしのパートナーであり続けること

ずっと暮らしのパートナーであり続けるために、 フィアスホームはずっとご家族のそばに



お客様と初めてお会いした際にお渡しするフィアスホームの名刺。
名刺にデザインされている2本のラインは
お客様と私たちの途切れることのない関係を表しています。
フィアスホームはこうした思想を実現するために、
LIXIL（リクシル）グループのグループ力、フランチャイズシステムは、
もっとも優れたシステムだと考えます。

安心の住まいづくりをサポートするフランチャイズ・システム

地場ビルダーの「お客様へのきめ細かい対応」。

そして、ハウスメーカーの「デザイン」「品質」「信頼」。

それぞれのメリットを備えたフランチャイズ・システムで、
安心の住まいづくりをお届けしています。

全国規模の住宅フランチャイズ

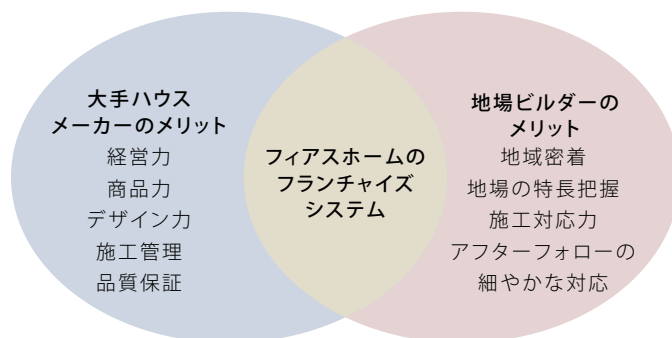
膨大な部品の一元管理を行うハウスメーカーと地域の特長をよく把握している地元の建築会社。それぞれのメリットを併せ持つフランチャイズ・システムを全国に拡げています。

代理店を介さない直接契約・責任施工。

フィアスホームのフランチャイズ加盟店は、お客様が持つ住まいのご要望を直接お聞きし、プランを提案。施工も自社責任の下に行い、アフターメンテナンスにもきめ細かく対応します。

独自のシステムで短工期を実現。

建築の作業工程を分析し、徹底的な合理化を追求。先進のパネル工法で短工期を実現しました。その結果、コストも大幅に削減できると、お客様の経済的・精神的負担を軽減します。



豊富な商品ラインナップ

フィアスホームは、社会・環境問題を捉えながら、デザイン性に富んだ幅広い商品をご提案します。

信頼を育む住宅品質

フィアスホームは、住宅は長く住み継がれるべきだと考えます。安心して快適な住生活を実現するために、技術の粋を集めた住宅づくりを目指します。

グループ力で安心の住まいづくりをサポートします

フィアスホームFC(フランチャイズチェーン)を運営するLIXIL住宅研究所は、LIXILグループの一員です。

LIXIL

Link to Good Living

LIXILグループは、株式会社LIXILを中核に、世界30カ国以上の国と地域で、住宅およびビルの建材・設備機器の製造販売、ホームセンターや住宅フランチャイズの展開など、幅広く住生活関連事業を行っています。

■主要事業会社

LIXIL

住まいと暮らしの総合住生活企業
株式会社 LIXIL

ビバホーム
LIXIL VIVA

日本の生活文化にあった新しいホームセンター業態を創造
株式会社 LIXIL ビバ

KAWASHIMA SELKON

伝統と技術がつくる2つの事業でお客様に「感動と満足」をお届け
株式会社川島織物セルコン

ERA
REAL ESTATE
JAPAN

日本トップクラスの加盟店数を誇る不動産フランチャイズチェーンを展開
株式会社 LIXIL イーアールエージャパン

ASAHI TOSTEM

豊かな暮らしの夢づくりを、多彩な外装建材を通じてお手伝い
旭トステム外装株式会社



省エネ住宅のトップランナーを選定する表彰制度
ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー[ダブル受賞]

特別優秀賞+特別優秀企業賞受賞



HOUSE OF THE YEAR
IN ENERGY

2017

省エネ地域区分3・6地域



HOUSE OF THE YEAR
IN ENERGY

2017

一般財団法人日本地域開発センター(主務官庁:国土交通省)が主催する、省エネルギー住宅のトップランナーを選定する表彰制度「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2017」において、フィアスホームの「アリエッタ」が特別優秀賞を受賞しました。また、前身である「ハウス・オブ・イヤー・イン・エレクトリック」を含めて5年以上連続受賞の企業だけに授与される「特別優秀企業賞」との嬉しいダブル受賞となりました。



「省エネ手法」「省エネ設備」「省エネの維持」「省エネの啓発(見える化)」の継続的な取り組みが8年連続の受賞につながりました。

2009年 大賞受賞 LUCE Premium



2012年 優秀賞受賞 arietta



2013年 優秀賞受賞 arietta



2014年/2015年 優秀賞受賞 arietta



※前身となる「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エレクトリック」から数えて、8年連続受賞。(2011年は表彰制度が未開催)

未来へ向けて本当に持続可能な社会をつくる、あるべき家を目指した研究開発

キッズデザインの理想を追い求め、2008年より様々な研究機関、有識者、企業とコラボレーションし、LIXILグループの英知を結集することで、未来の住宅のあり方をコンセプトホームとして発表してきました。

そして、2018年。～人生100歳時代の未来住宅～「五世代の家」が誕生。

公益財団法人日本デザイン振興会が主催するGOOD DESIGN AWARD2018 において、「2018 年度グッドデザイン賞」を受賞しました。

人生100歳時代を迎え、人の暮らしや家族のあり方は多様化し、長いライフステージの中では、

住宅に求められる機能も住まう人の年代ごとに変化します。今回のコンセプトホーム「五世代の家」は、

各世代に合った別々のユニットに住みつつも、一つ屋根の下に小さなコミュニティを形成して、

お互いを見守り助け合う暮らし方を提案しています。さらに、「遊び感覚で日常的に子どものからだ鍛えられる」

「無理のない日常の生活が高齢者の健康につながる」「外からでも防犯の確認ができる」

「災害時にライフラインが途絶えてもエネルギーの自給自足ができる」など、

2025年のスタンダードな暮らしを考えた「新しい住まいのカたち」です。



2018年「人生100歳時代の未来住宅
『五世代の家』」



2008年
「クールアースモデル住宅」



2009年
「スーパーサステナブルモデル住宅」



2010年
「スーパーサステナブルモデル住宅NEXT+」



2011年
次世代スマートハウス「GURU GURU」



2013年
「レジリエンス住宅CH14」



2015年
「次世代レジリエンスホーム『家+X』
Powered by Honda」

いつまでも、
理想の家。

Long Life Partner.



山形店

〒990-0810

山形県山形市馬見ヶ崎2-7-40

TEL : 023-612-0003 / FAX : 023-681-4604



天童店

〒994-0049

山形県天童市南町1丁目4-33

ショッピングセンターららパーク天童内

TEL : 023-651-0354 / FAX : 023-651-0454



庄内店

〒997-1316

山形県東田川郡三川町大字猪子字大堰端300

ル・パークみかわショッピングスクエア地内

TEL : 0235-64-8103 / FAX : 0235-64-8113

末永く、安心な暮らしをサポートすること

品質のよい住まいづくりのために

「フィアスホームベストメンテナンスプラン」システム

見た目ではわかりにくい住まいの本当の性能を、お客様にわかりやすく表示すること。価値ある資産としての住まいを、末永く安心してお住まいいただくこと。優れた性能を達成し、きちんとお伝えすること。そして、お住まいになった後もきめ細かな対応を行なうこと。それがフィアスホームのこだわりです。

大切な建物をお引渡しするまで綿密な調査・検査を行い 安全・安心の暮らしをお届けします。



地盤調査

地盤調査

建物を支える地盤の強さを確かめ、お客様の土地に最適な基礎仕様をご提案するため、フィアスホームでは必ず地盤調査を行います*。一見、同じように見える宅地でも、地盤が軟弱な場合があり、不用意に建物を建ててしまうと、建物が傾斜するなど、思わぬ事態を招くことになります。

* 調査費用は別途発生します。



保険法人による現場検査(合計3回実施)

現場検査

階数3以下の瑕疵保険対象住宅では保険法人*による現場検査が必須で2回行われます。フィアスホームでは、雨漏りの要因となる重要な部分についても、保険法人による現場検査を全ての新築住宅で実施し、合計3回の現場検査により品質の高いお住まいをご提供いたします。

* 保険法人とは、国土交通大臣指定の住宅瑕疵担保責任保険法人を指します。



加盟店による自主検査

自主検査

お客様により品質の高いお住まいを提供するため、着工からお引渡しまでの間、フィアスホーム加盟店独自で8回の品質検査(200項目以上)を行います。フィアスホームの施工基準に適合しているかを厳しくチェックし、お客様にさらなる安心のお住まいをお届けいたします。

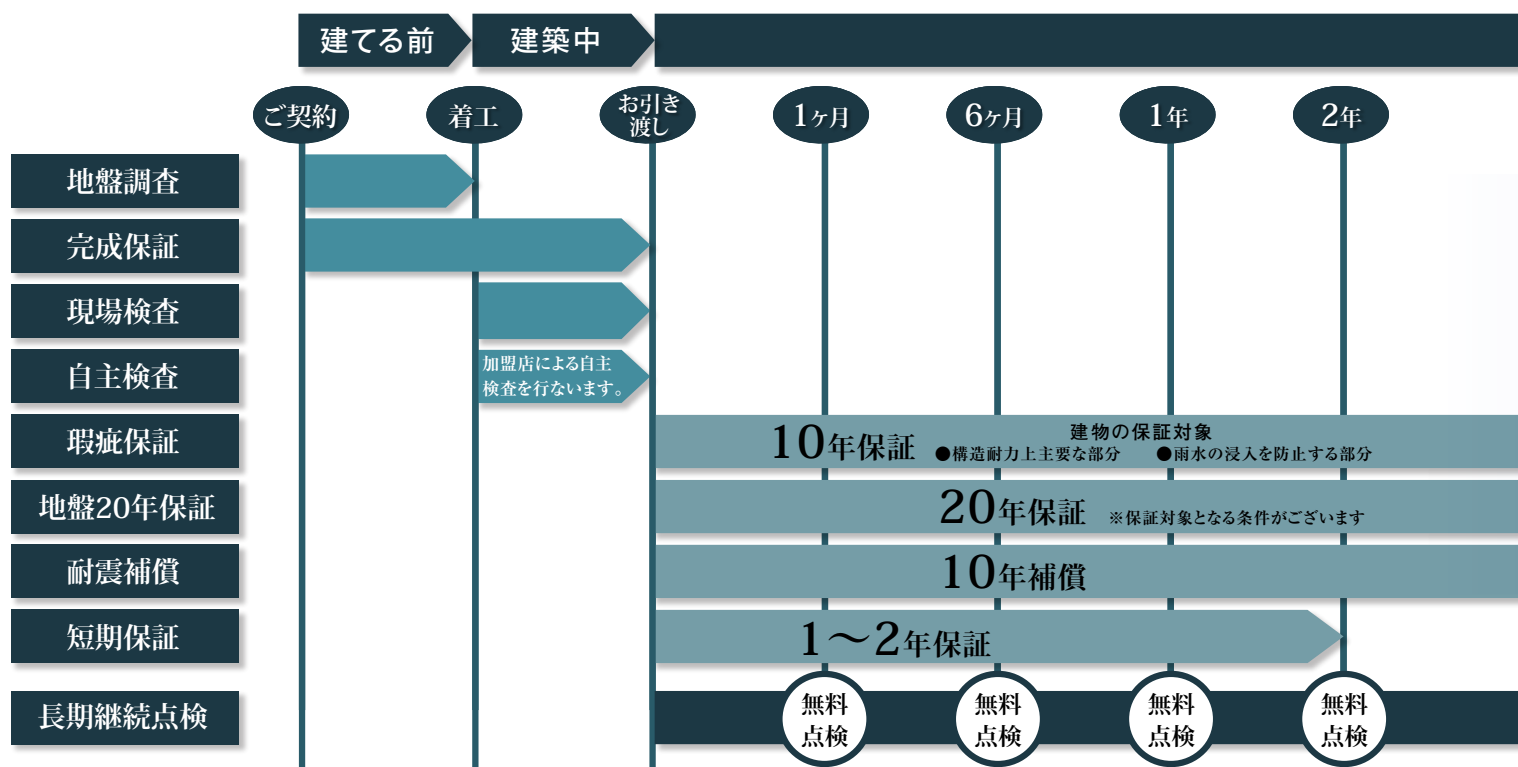


気密測定

性能報告書

気密測定・性能報告書

パネル工法住宅において全棟で気密測定を実施し、建物の気密性能(C値)を確認します。C値測定結果は外皮平均熱貫流率(UA)・一次エネルギー消費量削減率(ZEH適合判定)の計算結果と合わせて『性能報告書』としてお客様へ報告します。



完成保証

万が一ご契約いただいた加盟店が不測の事態により契約を遂行できない場合に備え、完成保証約款に基づき、ご契約いただいた工事請負契約の内容通りに、契約金額以上の追加費用を一切いただくことなく“完成”と“お引渡し”を100%保証する安心の制度です。

※ 詳しくは完成保証約款をご確認ください。



FC NAVI

お客様には、建築現場の進捗をWebサイト上で公開。お住まいと施工現場が離れていても日々の状況確認ができて安心です。フィアスホームは住宅を建てていただいた方にも、これから建てていただく方にも、安心してご検討いただけるよう積極的に情報公開して参ります。



※ お客様のご都合などにより掲載しない場合があります。 FC NAVI

末永く、安心して暮らしていただけるように、保証・点検を行います。

瑕疵保証

瑕疵とは、本来もっているべき品質・性能が備わっていないなどの欠陥がある状態を言います。フィアスホームでは、お引渡し時に「保証書」を発行し、品確法で定められた部分はもちろんのこと、その他の工事部分についても保証内容を明確にしてお住まいの保証をお約束いたします。

※ 住宅の品質確保の促進等に関する法律
※ 詳しくは保証約款をご確認ください。

地盤20年保証

万が一ご提案した基礎仕様で施工したにもかかわらず、建物が不同沈下した場合には、原状回復に必要な工事を行います。

短期保証

お引渡し後1～2年間仕上り部分や設備の取付工事部分等の保証を行います。

※ 詳しくは保証約款をご確認ください。

耐震補償

強い構造体と検査体制で高い耐震性能を誇る住宅を建築し、その構造に自信があるからこそできる「耐震補償付き住宅[®]」。これは、万が一お客様のお住まいが地震の揺れを起因として全壊した場合、一定条件のもとに建て替えを実施する場合に限り、建て替え費用の一部を負担する制度です。

※ 10年の補償期間となります。
※ 阪神・淡路大震災及び新潟県中越地震と同程度までの揺れ（計測震度6.6未満）による地震で全壊した場合、最高2,000万円まで建て替え費用の一部を負担します。
※ 詳しくは耐震補償付き住宅約款をご確認ください。

長期継続点検

家を完成させることだけが私たちの仕事ではありません。建物の資産価値を永く保つためにも、お引渡し後長期にわたり、ご契約されたフィアスホーム加盟店がお住まいの健康状態を点検いたします。お客様のご希望によって、幅広い範囲で定期的に点検を行い、ライフスタイルの変化によるリフォームなどのご相談にも応じてまいります。

※ 20年目までは無料点検です。それ以降は有料点検となります。

建てた後

10年

20年

30年

40年

50年

60年

リフォームアドバイス

住まいを長持ちさせ、いつまでも快適に暮らしていただくために、適切な時期の適切なメンテナンスと計画的なリフォームをご提案します。
長期定期点検を機にメンテナンスをご検討いただくほか、設備機器のグレードアップや省エネルギー化をはじめ、ライフスタイルの変化に合わせ適切にご提案。
スケルトン・インフィル構造の特長を活かし、短工期で経済的なリフォームが可能です。

無料
点検

無料
点検

有料
点検

有料
点検

有料
点検

有料
点検

いつまでも暮らしのパートナーであり続けること

ずっと暮らしのパートナーであり続けるために、 フィアスホームはずっとご家族のそばに



お客様と初めてお会いした際にお渡しするフィアスホームの名刺。
名刺にデザインされている2本のラインは
お客様と私たちの途切れることのない関係を表しています。
フィアスホームはこうした思想を実現するために、
LIXIL (リクシル) グループのグループ力、フランチャイズシステムは、
もっとも優れたシステムだと考えます。

安心の住まいづくりをサポートするフランチャイズ・システム

地場ビルダーの「お客様へのきめ細かい対応」。

そして、ハウスメーカーの「デザイン」「品質」「信頼」。

それぞれのメリットを備えたフランチャイズ・システムで、
安心の住まいづくりをお届けしています。

全国規模の住宅フランチャイズ

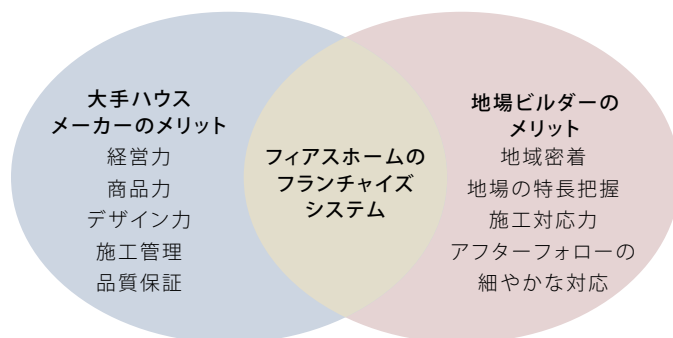
膨大な部品の一元管理を行うハウスメーカーと地域の特長をよく把握している地元の建築会社。それぞれのメリットを併せ持つフランチャイズ・システムを全国に拡げています。

代理店を介さない直接契約・責任施工。

フィアスホームのフランチャイズ加盟店は、お客様が持つ住まいのご要望を直接お聞きし、プランを提案。施工も自社責任の下に行い、アフターメンテナンスにもきめ細かく対応します。

独自のシステムで短工期を実現。

建築の作業工程を分析し、徹底的な合理化を追求。先進のパネル工法で短工期を実現しました。その結果、コストも大幅に削減できると、お客様の経済的・精神的負担を軽減します。



豊富な商品ラインナップ

フィアスホームは、社会・環境問題を捉えながら、デザイン性に富んだ幅広い商品をご提案します。

信頼を育む住宅品質

フィアスホームは、住宅は長く住み継がれるべきだと考えます。安心して快適な住生活を実現するために、技術の粋を集めた住宅づくりを目指します。

グループ力で安心の住まいづくりをサポートします

フィアスホームFC(フランチャイズチェーン)を運営するLIXIL住宅研究所は、LIXILグループの一員です。

LIXIL

Link to Good Living

LIXILグループは、株式会社LIXILを中核に、世界30カ国以上の国と地域で、住宅およびビルの建材・設備機器の製造販売、ホームセンターや住宅フランチャイズの展開など、幅広く住生活関連事業を行っています。

■主要事業会社

LIXIL

住まいと暮らしの総合住生活企業
株式会社 LIXIL

ビバホーム
LIXIL VIVA

日本の生活文化にあった新しいホームセンター業態を創造
株式会社 LIXIL ビバ

KAWASHIMA SELKON

伝統と技術がつくる2つの事業でお客様に「感動と満足」をお届け
株式会社川島織物セルコン

ERA
REAL ESTATE
JAPAN

日本トップクラスの加盟店数を誇る不動産フランチャイズチェーンを展開
株式会社 LIXIL イーアールエージャパン

AT
ASAHI TOSTEM

豊かな暮らしの夢づくりを、多彩な外装建材を通じてお手伝い
旭トステム外装株式会社



省エネ住宅のトップランナーを選定する表彰制度
ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー[ダブル受賞]

特別優秀賞+特別優秀企業賞受賞



HOUSE OF THE YEAR
IN ENERGY

2017

省エネ地域区分3・6地域



HOUSE OF THE YEAR
IN ENERGY

2017

一般財団法人日本地域開発センター(主務官庁:国土交通省)が主催する、省エネルギー住宅のトップランナーを選定する表彰制度「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2017」において、フィアスホームの「アリエッタ」が特別優秀賞を受賞しました。また、前身である「ハウス・オブ・イヤー・イン・エレクトリック」を含めて5年以上連続受賞の企業だけに授与される「特別優秀企業賞」との嬉しいダブル受賞となりました。



「省エネ手法」「省エネ設備」「省エネの維持」「省エネの啓発(見える化)」の継続的な取り組みが8年連続の受賞につながりました。

2009年
大賞受賞



2012年
優秀賞受賞



2013年
優秀賞受賞



2014年/2015年
優秀賞受賞



※前身となる「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エレクトリック」から数えて、8年連続受賞。(2011年は表彰制度が未開催)

未来へ向けて本当に持続可能な社会をつくる、 あるべき家を目指した研究開発

キッズデザインの理想を追い求め、2008年より様々な研究機関、有識者、企業とコラボレーションし、LIXILグループの英知を結集することで、未来の住宅のあり方をコンセプトホームとして発表してきました。

そして、2018年。～人生100歳時代の未来住宅～「五世代の家」が誕生。

公益財団法人日本デザイン振興会が主催するGOOD DESIGN AWARD2018 において、「2018 年度グッドデザイン賞」を受賞しました。

人生100歳時代を迎え、人の暮らしや家族のあり方は多様化し、長いライフステージの中では、

住宅に求められる機能も住まう人の年代ごとに変化します。今回のコンセプトホーム「五世代の家」は、

各世代に合った別々のユニットに住みつつも、一つ屋根の下に小さなコミュニティを形成して、

お互いを見守り助け合う暮らし方を提案しています。さらに、「遊び感覚で日常的に子どものからだ鍛えられる」

「無理のない日常の生活が高齢者の健康につながる」「外からでも防犯の確認ができる」

「災害時にライフラインが途絶えてもエネルギーの自給自足ができる」など、

2025年のスタンダードな暮らしを考えた「新しい住まいのカたち」です。



2018年「人生100歳時代の未来住宅
『五世代の家』」



2008年
「クールアースモデル住宅」



2009年
「スーパーサステナブルモデル住宅」



2010年
「スーパーサステナブルモデル住宅NEXT+」



2011年
次世代スマートハウス「GURU GURU」



2013年
「レジリエンス住宅CH14」



2015年
「次世代レジリエンスホーム『家+X』
Powered by Honda」

いつまでも、
暮らしやすく。

Long Life Design.



山形店

〒990-0810

山形県山形市馬見ヶ崎2-7-40

TEL : 023-612-0003 / FAX : 023-681-4604



天童店

〒994-0049

山形県天童市南町1丁目4-33

ショッピングセンターららパーク天童内

TEL : 023-651-0354 / FAX : 023-651-0454



庄内店

〒997-1316

山形県東田川郡三川町大字猪子字大堰端300

ル・パークみかわショッピングスクエア地内

TEL : 0235-64-8103 / FAX : 0235-64-8113

いつまでも、暮らしやすく

For Your Vintage Life.

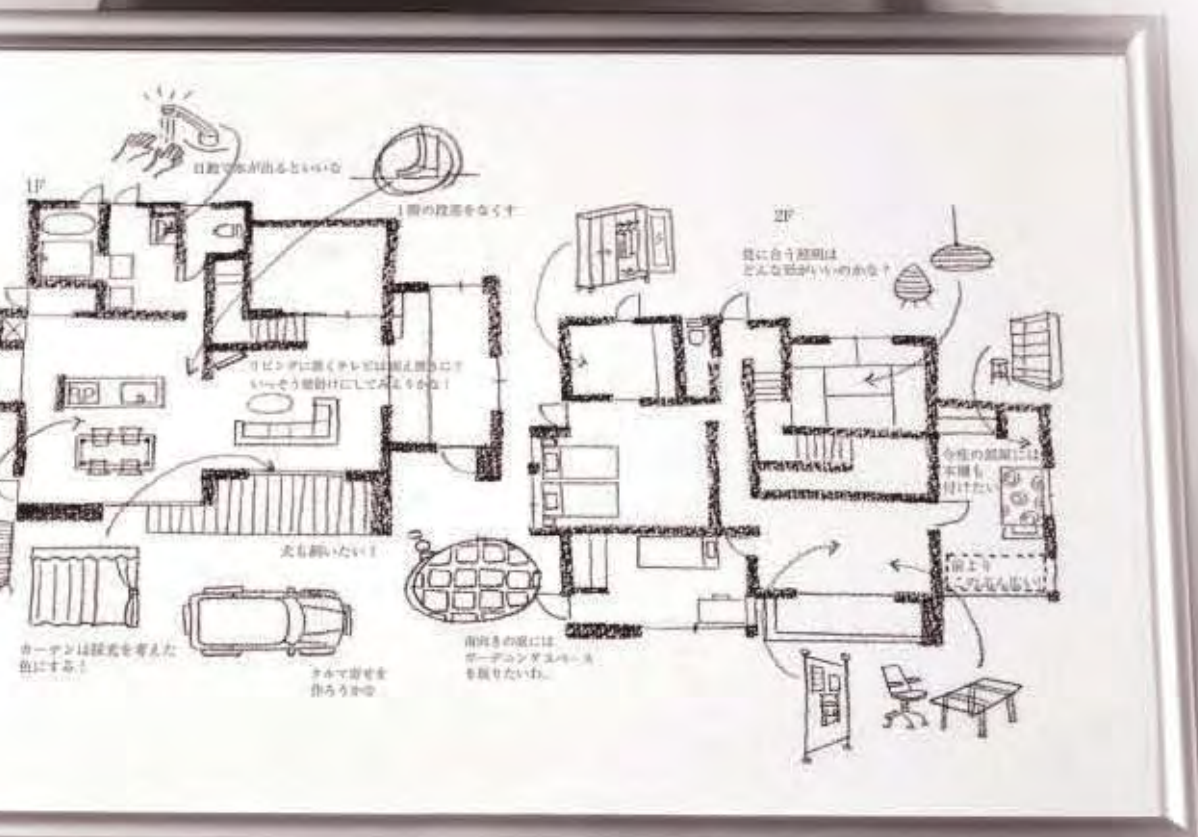
時を重ね、暮らすほどに募る、日常への愛着。

そんな思いを支える、

「本物の価値」が続く家を、届けたい。



あなただけの
ヴィンテージライフを描きます。





Variation
1

家族を見渡す、
憩いの空間として

一体空間設計だから、可能性は無限。

気密・断熱性を高め、高い耐震性のフィアスホームだから
家全体を大きなひとつの空間と捉えた自由な空間設計を可能にします。





Variation

2

読書や書きもの、
お気に入りの空間につくるオープンな書斎



Variation

3

落ち着いた雰囲気、
家族とお座りコミュニケーション



Variation

4

開放的な空間を利用した
ファミリースペース

Variation

5

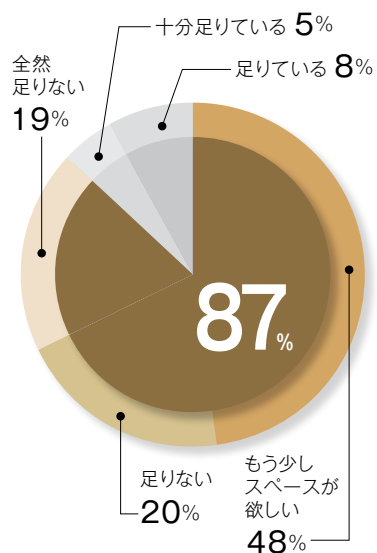
自分のための時間を過ごす、
とっておきの場所として



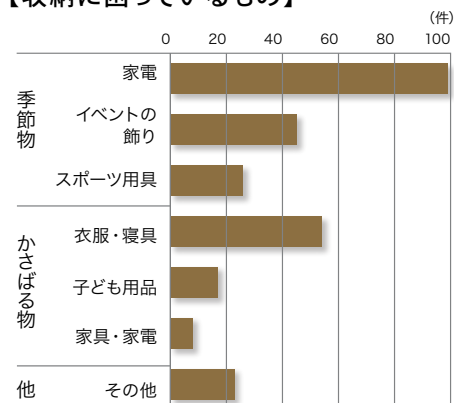


収納に困っている、季節物やかさばるものがあるミセス 87%

ミセスが収納に困っているものは、「季節物」や「かさばる物」等、“使用頻度が低い”、“容積が大きい”、“捨てられない必要なもの”であることが確認されました。「リビング・コンテナ」はこうした不満を解消する収納です。



【収納に困っているもの】



出典:住まいの情報サイト『おうち*くらぶ』



まとめてしまえる場所があるとうれしい、
大収納リビング・コンテナ。



OPEN



CLOSE



ふだんは扉を閉めてリビングをすっきりと



収納だけでなく、自分時間に集中する「アトリエ」にも



愛着のわく北欧スタイル

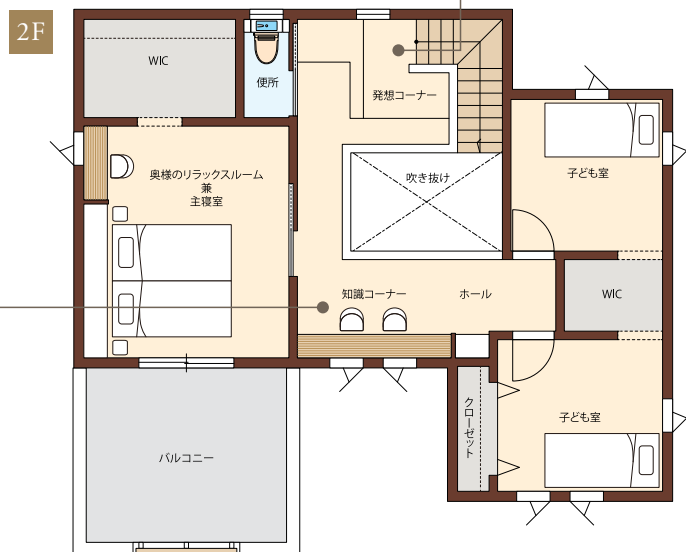
住むほどに、しっくりくる。暮らしに馴染む感覚が心地よさに繋がります。



1階でも2階でも、中2階でもない、
今までにない「発想コーナー」

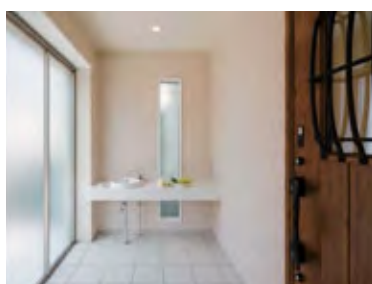
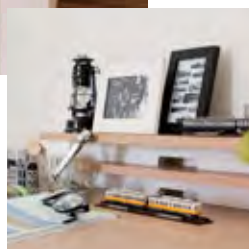


子どもの気配は感じていたい
さりげなくコミュニケーションが取れる「知識コーナー」



一人になれる場所、“自分時間”を
楽しめる場所「アトリエ」

「アトリエ」はダイニングに面しているため、
奥様や子どもの気配を感じながら、“自分
時間”を楽しむ事が可能です。



家の中をクリーンにして健康を守る提案
「クリーンエントランス」

玄関の手前に設けたクリーンエントランスで手洗いを行ったり、
花粉などを落としてから玄関に入れば、自分だけでなく
家族の健康も守ることにつながります。



住まいのストレスフリーの実現は、まず動線から。ながら家事で快適に。



キッチン～洗面所の動線

- 毎日の食事の支度、洗濯等を「ながら家事」で効率よく行いたい

往復の回数が多いこの動線は障害が少なく、短距離に設計するのが重要です。

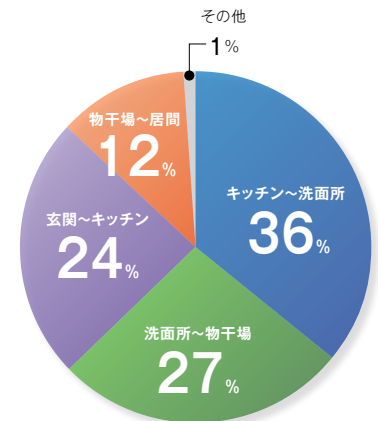
玄関～キッチンの動線

- 食材等の重い買い物の荷物をすぐに片付けたい

重たい荷物を持ってキッチンまで。そんな時はまっすぐな動線がうれしい。来訪者の対応にも便利。

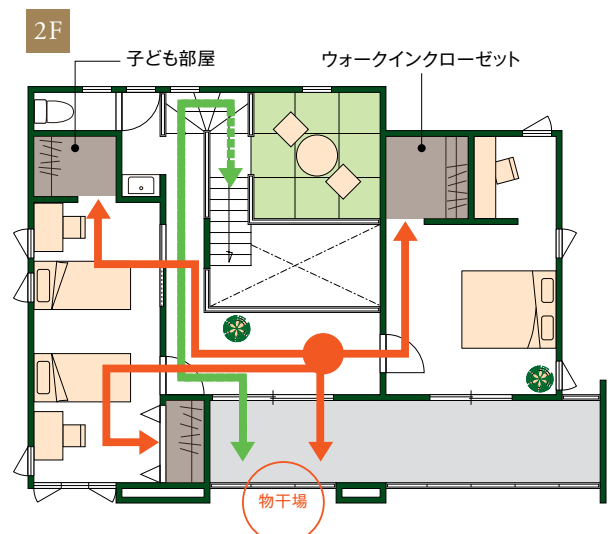
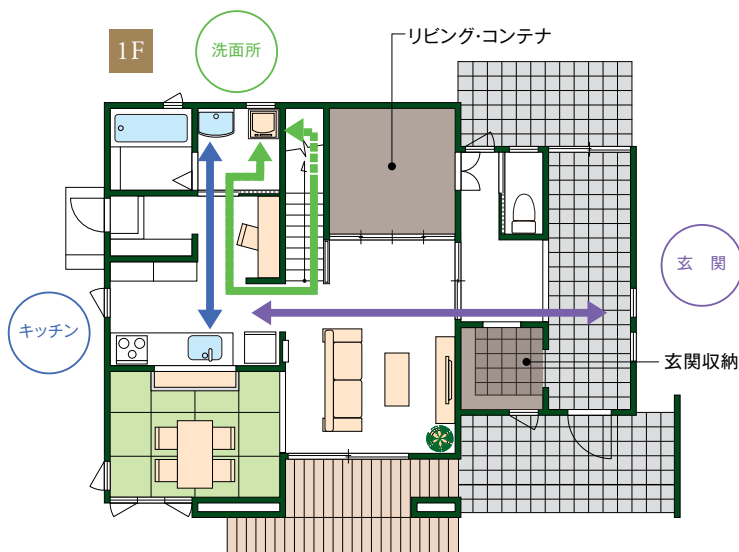
ながら家事のコツ、
ストレスフリーは動線から！

Q.家事をラクにするための間取りへの配慮で“家事動線”上、最も重要だと思うのは次のうちどれですか？



“家事動線”上、家事をラクにするために重要だと思う間取りへの配慮でフリーアンサーからまとめました。

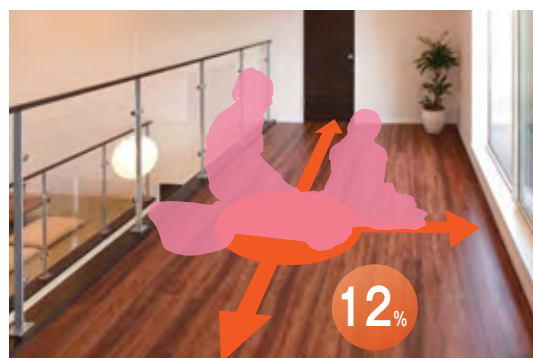
出典：住まいの情報サイト「おうちくらぶ」



洗面所～物干場の動線

- 濡れた重い洗濯物を持ち歩くのは大変

脱水後の洗濯物は重たいもの。足元が見えづらいので、安全性に配慮された緩やかな階段と一休みしやすい広い踊り場がうれしい。



物干場～居室の動線

- 時間がかかる洗濯取り込みを効率よくしたい
- 布団干し→寝室は女性には強敵

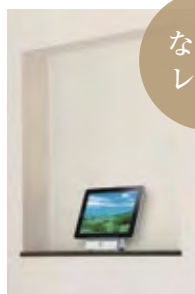
取り込んだ洗濯物をいったん仕分け。オープンスペースなら、家族みんながお手伝いに参加。自分のものを各自がしまう。



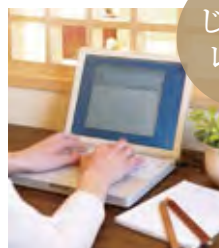
食事の支度って大変。レシピに悩まない工夫が時短のコツ



お料理をつくりながらレシピをチェック。



ながら
レシピ



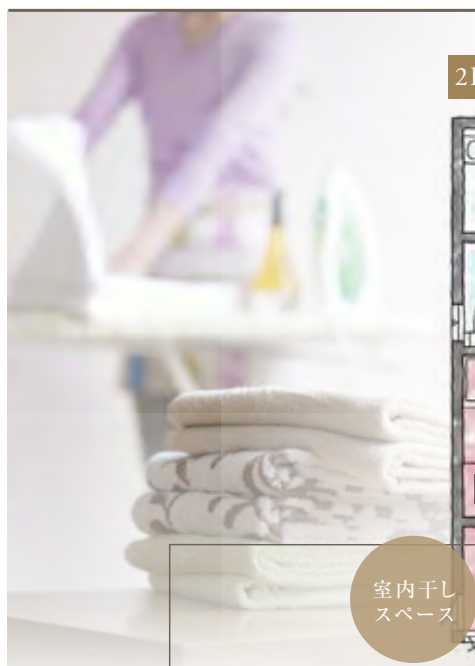
じっくり
レシピ

お買い物前にレシピをチェックして、買い物リストをつくる。

2F

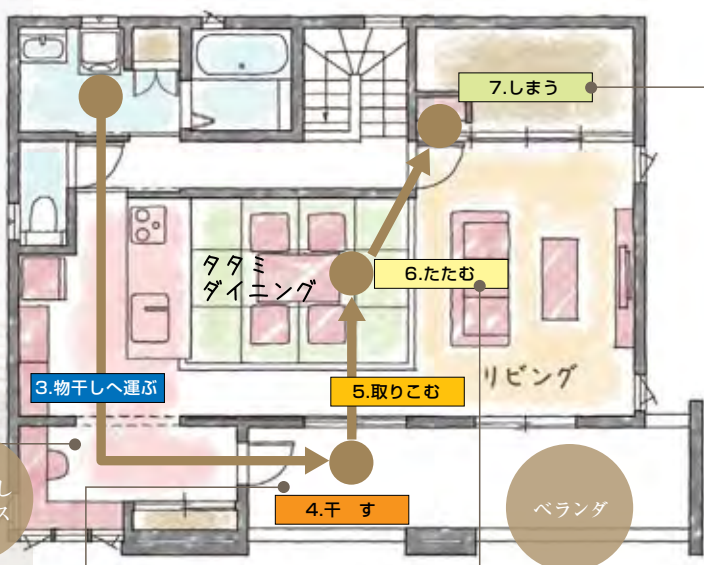


脱衣～たたむ、しまうまで、ワンフロアで簡単



2F

- 1.脱衣
- 2.洗う



洗濯の工程

- 1.脱衣
- 2.洗う
- 3.物干しへ運ぶ
- 4.干す
- 5.取りこむ
- 6.たたむ
- 7.しまう



室内干しスペース

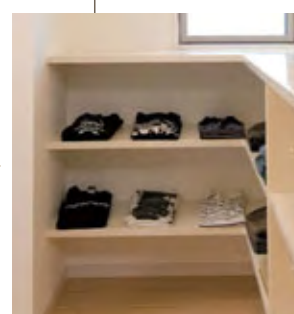
雨の日や花粉の季節など屋外には干せない場合は、室内干しスペースが大活躍します。



外出中の突然の雨でも大丈夫。大きな屋根で雨を防ぎます。



取りこんだ洗濯物は、リビングやタタミダイニングでたたんだり、アイロンがけ。



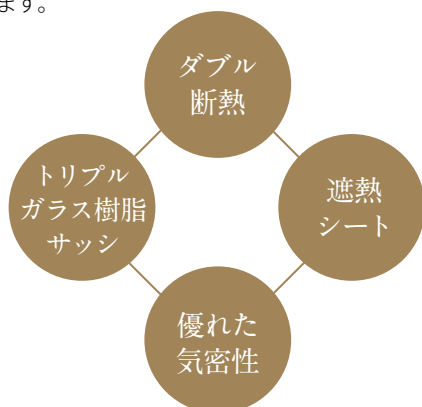
たたんだ洗濯物は、共有スペースへ一旦収納。各自の部屋へは家族それぞれで運びます。

環境先進国スイスに学ぶ。

世界基準の断熱性の家

■アリエッタDS

環境先進国であるスイスでは、一歩進んだエコが広まっています。特に太陽エネルギーを上手に活用し、地球に優しく、住む人にも優しい快適な住宅。それには、太陽光発電システムなどの機器に頼りきることなく、気密性・断熱性といった住宅そのものの性能を向上し、日射のコントロールを行うことが重要です。アリエッタDSはスイスの住宅に学んだ世界基準の断熱性能と優れた気密性能を実現しています。



世界最高レベルの断熱材を

壁の内側と外側にダブルで採用

断熱性能が高い断熱材をダブルで採用(eパネル+外断熱)。世界最高レベルの熱伝導率で、他の断熱材と比較しても、圧倒的な断熱性能です。

住宅に使用されている窓の中でも

世界トップクラスの断熱性能です

LIXILの最先端テクノロジーを結集したトリプルガラス樹脂サッシ(エルスターX)を採用。断熱性を世界トップクラスにまで高めました。

家1棟まるごと遮熱で快適性アップ

高い反射率を誇る遮熱シートを採用。外からの輻射熱(赤外線)を反射し、室内への熱移動を低減します。

気密性を高めて熱損失を防止

気密性の高さを示すC値(相当隙間面積)0.43cm²/m²を実現。C値とは床面積1m²あたりの住まいの隙間で、この数値が小さいほど隙間が小さく、気密性に優れています。

※2017年度 平均値

arietta VERDEA



THE CONNECTION HOUSE

イタリア語のverde(緑)とdea(女神)とを合わせ「自然の恵みがやさしく見守る」という意味を込めてネーミングされたVERDEA(ベルデア)。光や熱、風などの豊かな自然そのものの力を活かし、人の暮らしに優しい温熱環境と省エネ性能を実現したパッシブデザインにより、快適で心地よい毎日を送ることができる住まいです。